令和４年度
第１回 都島区民アンケート結果

（区長が掲げるコンセプト、都島区の魅力、区民まつり、地域コミュニティ、子育て支援）

令和５年４月

令和６年３月修正

大阪市都島区役所

目次

１．調査の概要
１－１．　調査目的 ― 1
１－２．　調査方法 ― 1
１－３．　調査内容 ― 1
１－４．　配布・回収結果 ― 2
１－５．　調査結果の見方 ― 2
１－６．　標本誤差 ― 2
１－７．　標本の代表性 ― 3
２．アンケートの結果（ダイジェスト） ― 5
３．アンケートの結果
３－１．　属性
問１Ａ　性別 ― 7
問１Ｂ　年代 ― 7
問１Ｃ　お住まいの地域 ― 8
問１Ｄ　居住年数 ― 8
問１Ｅ　子育て状況 ― 9
３－２．　区長が掲げるコンセプトについて
問２　区の目標「幸せになれるまち都島区」の認知 ― 10
問３　区の目標「幸せになれるまち都島区」に対する思い ― 11
問４　「教育力向上区宣言」の認知 ― 12
問５　「教育力向上区宣言」に対する思い ― 13
３－３．　都島区の魅力について
問６　居住地域で魅力を感じるもの ― 14
問７　人工砂浜「桜ノ宮ビーチ」の認知 ― 15
問８　「壁面アートプロジェクト」に対する魅力創出の感じ方 ― 16
問９　「菜の花プロジェクト」に対する魅力創出の感じ方 ― 17
３－４．　区民まつりについて
問 10　都島区民まつりの参加有無 ― 18
問 11　都島区民まつりを魅力的なものとするための内容 ― 19
３－５．　地域コミュニティについて
問 12　参加したことがある地域活動 ― 20
問 13　地域での「声かけ」等の実施に対する感じ方 ― 21
問 14　広報や SNS を活用した地域活動の情報発信の感じ方 ― 22
３－６．　子育て支援について
問 15　子育てに不安を感じた時の相談先 ― 23
問 16　「子育て支援室」の認知 ― 24
問 17　子育て支援施設の認知 ― 25
問 18　子育てに関する情報の入手先 ― 26

問 19　課外授業「みやこ塾」に対する学力向上の感じ方―――――――――――――― 27
問 20　「こどもの居場所」に対する学習意欲向上や不安解消の感じ方――――――― 28
３－７．　自由意見
問 21　区政についての意見・感想――――――――――――――――――――――― 29
（参考）挨拶状・アンケート調査票――――――――――――――――――――――― 36

１．調査の概要

１－１．調査目的

都島区役所では、取組の成果を定期的にチェックするため、幅広い区民の皆様の評価やご意見をお聞きしています。

今回のテーマは、「区長が掲げるコンセプト」「都島区の魅力」「区民まつり」「地域コミュニティ」「子育て支援」です。

１－２．調査方法

調査区域：都島区全域
調査対象：住民基本台帳および外国人登録から無作為抽出をした都島区民 1,500 人
回答者数：524 人
回 答 率：34.9％
調査時期：令和４年 11 月
調査方法：郵送による配布・回収及び大阪市行政オンラインシステムによるアンケート

１－３．調査内容

アンケート調査の内容は、以下のとおりです。

■アンケート調査の項目

１．属性	４．区民まつりについて
問１	問10　都島区民まつりの参加有無
Ａ．性別	問11　都島区民まつりを魅力的なものとするための内容
Ｂ．年代	５．地域コミュニティについて
Ｃ．お住まいの地域	問12　参加したことがある地域活動
Ｄ．居住年数	問13　地域での「声かけ」等の実施に対する感じ方
Ｅ．高校生以下の子どもの子育て有無	問14　広報や SNS を活用した地域活動の情報発信の感じ方
２．区長が掲げるコンセプトについて	６．子育て支援について
問２　区の目標「幸せになれるまち都島区」の認知	問15　子育てに不安を感じた時の相談先
問３　区の目標「幸せになれるまち都島区」に対する思い	問16　「子育て支援室」の認知
問４　「教育力向上区宣言」の認知	問17　子育て支援施設の認知
問５　「教育力向上区宣言」に対する思い	問18　子育てに関する情報の入手先
３．都島区の魅力について	問19　課外授業「みやこ塾」に対する学力向上の感じ方
問６　居住地域で魅力を感じるもの	問20　「こどもの居場所」に対する学習意欲向上や不安解消の感じ方
問７　人工砂浜「桜ノ宮ビーチ」の認知	７．自由意見
問８　「壁面アートプロジェクト」に対する魅力創出の感じ方	問21　区政についての意見・感想（自由意見）
問９　「菜の花プロジェクト」に対する魅力創出の感じ方	

１－４．配布・回収結果

配布・回収結果を示したものが下表です。

■配布・回収結果

		アンケート送付数			回答者数					回答率
		男性	女性	合計	男性	女性	その他・回答しない	無回答	総計	
年代	30代以下	237	234	471	39	68	2	0	109	23.1
	40～50代	272	262	534	73	103	4	0	180	33.7
	60代以上	227	268	495	107	126	0	0	233	47.0
	無回答	－	－	－	0	0	0	2	2	－
合計		736	764	1500	219	297	6	2	524	34.9

１－５．調査結果の見方

・回答結果の割合「％」は、小数点以下第１位を四捨五入したものです。このため、単数回答（複数の選択肢から１つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100％にならない場合があります。

・複数回答（複数の選択肢から２つ以上の選択肢を選ぶ形式）の場合、回答は選択肢の有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100％を超える場合があります。

・図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

・図表中の「ｎ」（サンプル数）は有効標本数（集計対象者総数）、あるいは分類別の該当対象者数を示しています。

・数値に関する記述は下記の基準にしたがっています。

例：	
３割	30％
約３割	28～29％、31～32％
３割強	33～34％
３割半	35％
４割弱	36～37％

１－６．標本誤差

標本誤差とは、標本による測定値(調査の結果)に基づいて、母集団値を推定するものです。

今回の調査は標本調査として実施しています。しかし、１－４．配布・回収結果で示した通り回答率は 34.9％に留まっています。そして、後述する１－７．標本の代表性で述べる通り標本(アンケート回答者集団)は各年齢区分間において母集団に対する代表性を有しない（偏りがある）と判断されています。

理論的に求められる標本誤差については次の式で算出できますが、上記の理由から本調査の結果には標本誤差以外に大きな非標本誤差が発生している可能性が高く、本調査の結果を母比率の推定値として用いる場合にはこの点に留意する必要があります。

信頼度 95%で推定した場合の信頼区間 1/2 幅(標本誤差)は、次の式で算出されます。信頼度 95%で推定した場合の信頼区間 1/2 幅(標本誤差)は、次の式で算出されます。

$$\text{標本誤差} = 1.96 \times \sqrt{\frac{P \times (1 - P)}{n}}$$

■性別・年代別　回答比率ごとの標本誤差　（単位：%）

	回答比率(P) / 回答者数(n)	5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%	45%	50%
		95%	90%	85%	80%	75%	70%	65%	60%	55%	50%
全体	524	1.9	2.6	3.1	3.4	3.7	3.9	4.1	4.2	4.3	4.3
男性	219	2.9	4.0	4.7	5.3	5.7	6.1	6.3	6.5	6.6	6.6
女性	297	2.5	3.4	4.1	4.5	4.9	5.2	5.4	5.6	5.7	5.7
30代以下	107	4.1	5.7	6.8	7.6	8.2	8.7	9.0	9.3	9.4	9.5
40～50代	176	3.2	4.4	5.3	5.9	6.4	6.8	7.0	7.2	7.4	7.4
60代以上	233	2.8	3.9	4.6	5.1	5.6	5.9	6.1	6.3	6.4	6.4

例えば、問３の「区の目標「幸せになれるまち都島区」に対する思い」の結果を見ると、『肯定的意見の割合』(「大変良い」＋「良い」) は男性 88%で、ここから導き出される標本誤差の数値は、表にある最も近い値(90%)の『男性』の標本誤差の数値 4.0%です。

つまり、母集団を対象にこの調査を行なったところ、「肯定的意見の割合」の男性が 88%の前後 4.0%の区間内、すなわち 84.0%-92.0%の区間内にあることが 95%の確率で期待されるということを意味しています。

１－７．標本の代表性

母比率の推定などの統計的推定を行うためには、標本(回答者集団)が母集団に対する代表性を有している必要があります。この点について検証するため、適合度検定を行います。検定する仮説は次のとおりです。

（帰無仮説）標本は母集団に対する代表性を有する（偏りがない）

（対立仮説）標本は母集団に対する代表性を有しない（偏りがある）

有意水準は５%に設定し、検定から得られるＰ値が有意水準を上回るかどうかで判断します。

（なお、有意水準は「判断が誤っていることをどの程度まで許容するか」を決める基準で事前に決定します。これを５%にするということは、判断が誤っている確率を５%までは許容するということです。また、Ｐ値は「帰無仮説が正しいとした場合に、観測された状態を含め、より極端な状態が観測される確率」です。今回の帰無仮説は「標本は母集団に対する代表性を有する」です。これは「標本は母集団から無作為抽出されたものである」と同義ですので、Ｐ値は「母集団から無作為に抽出した場合に、回答者集団のような偏りを含め、もっと偏った集団が抽出される確率」ということになります。）

■母集団の大きさ（Ｎ）（令和４年９月現在の住民基本台帳人口）

（単位：人）

	30 代以下	40～50 代	60 代以上	合計
男性	14,305	14,941	13,858	43,104
女性	14,950	15,327	17,776	48,053

■有効回答者数（ｎ）　（単位：人）

	30 代以下	40～50 代	60 代以上	合計
男性	39	73	107	219
女性	68	103	126	297

■有効回答者数の母集団の大きさに対する割合（n/Ｎ）

（単位：%）

	30 代以下	40～50 代	60 代以上	合計
男性	0.27	0.49	0.77	0.51
女性	0.45	0.67	0.71	0.62

■適合度検定によるＰ値の算出

男女間におけるＰ値	7.70%
各年齢区分間におけるＰ値	1.73%

適合度検定から得られる男女間におけるＰ値は 7.70%であり有意水準を上回っているものの、一方で各年齢区分間におけるＰ値は 1.73%であり有意水準を下回っていることから、帰無仮説が棄却され、対立仮説が採択されます。つまり、標本は各年齢区分間において母集団に対する代表性を有しない（偏りがある）と判断されます。

２．アンケートの結果（ダイジェスト）

２－１．区長が掲げるコンセプトについて（問２～問５）

・区の目標「幸せになれるまち都島区」の認知についてみると、「知らない」の割合は 92%で約９割となっている。
・区の目標「幸せになれるまち都島区」に対する思いについてみると、“良い”（「大変良い」＋「良い」）は 90%で９割となっている。
・区の教育に係る目標「教育力向上区宣言」に対する思いについてみると、“良い”（「大変良い」＋「良い」）は 90%で９割となっている。

２－２．都島区の魅力について（問６～問９）

・居住地域で魅力を感じるものについてみると、「交通アクセスが良い」が 80%と最も高く８割となっている。
・人工砂浜「桜ノ宮ビーチ」の認知についてみると、「よく利用する」「行ったことがある」「あることは知っている」の合算の割合が 83%で８割強となっている。
・「壁面アートプロジェクト」に対する魅力創出の感じ方についてみると、「取組を知らない」が約５割、「菜の花プロジェクト」に対する魅力創出の感じ方についてみると、「取組を知らない」が５割弱となっている。

２－３．区民まつりについて（問 10～問 11）

・都島区民まつりの参加有無についてみると、「ある」が 47%、「ない」が 51%と「ない」が４ポイント高くなっている。

２－４．地域コミュニティについて（問 12～問 14）

・参加したことがある地域活動についてみると、「まつり（例：夏祭り・盆踊りなど)」が 42%で約４割となっている。
・地域での「声かけ」等の実施に対する感じ方についてみると、“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）は 34%で３割強となっている。
・広報や SNS を活用した地域活動の情報発信の感じ方についてみると、“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）は、62%で約６割となっている。

２－５．子育て支援について（問 15～問 20）

・子育てに不安を感じた時の相談先についてみると、「配偶者・パートナー」が 78%と最も高く、次いで「その他の親族（親、兄弟姉妹など)」が 61%、「友人」が 54%と上位３位を占めている。
・「子育て支援室」の認知についてみると、「知らない」が 43%で４割強となっている。
・子育て支援施設の認知についてみると、「都島区子ども・子育てプラザ」が最も高く 62%となっている。
・子育てに関する情報の入手先についてみると、「広報誌「広報みやこじま」」が最も高く 66%となっている。
・課外授業「みやこ塾」に対する学力向上の感じ方についてみると、「取組を知らない」が 52%で約５割となっている。
・「こどもの居場所」に対する学習意欲向上や不安解消の感じ方についてみると、「取組を知らない」が 55%で５割半となっている。

２－６．自由意見（問 21）

自由意見については、合計 134 件の意見を頂いた。
その内容は、以下の通りとなる。

①子育て・教育関係について(17 件)
②生活支援・福祉について(10 件)
③地域活動・地域コミュニティについて(21 件)
④自転車・喫煙・マナー等について(９件)
⑤防災・防犯について(６件)
⑥施設や公園の整備・利用について(18 件)
⑦住環境・市街環境について(12 件)
⑧市政・区政について(８件)
⑨職員・窓口対応について(７件)
⑩広報について(18 件)
⑪アンケートについて(２件)
⑫その他(６件)

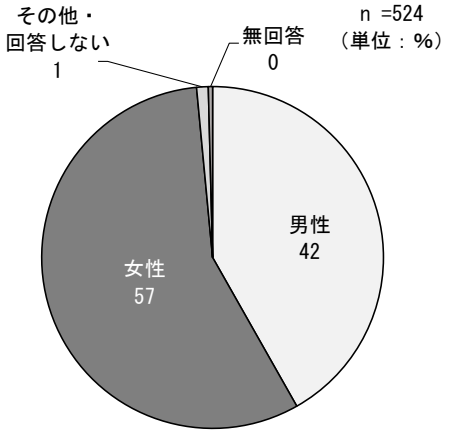
なかでも、③地域活動・地域コミュニティについて、⑥施設や公園の整備・利用について、⑩広報についてはご意見数の多い上位３位となっており、自分達の住んでいるまちの地域住民活動、施設などの整備や利用、広報についてといったことが区民の上位の関心事となっている。

３．アンケートの結果

３－１．属性

問１　まずは、あなた自身のことをお聞かせください。

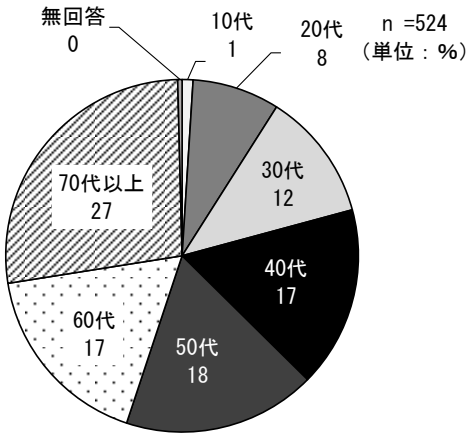
問１Ａ．性別



「女性」の割合が６割弱

・性別についてみると、「男性」が 42%、「女性」が 57%となっている。

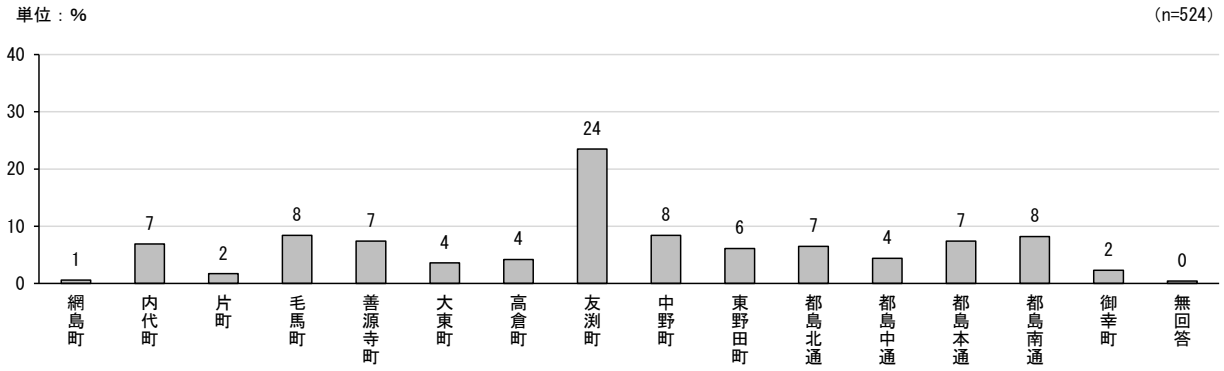
問１Ｂ．年代



「70 代以上」の割合が３割弱

・年代についてみると、「70 代以上」が 27%と最も高く、次いで「50 代」が 18%、「40 代」「60 代」が 17%の順となっている。

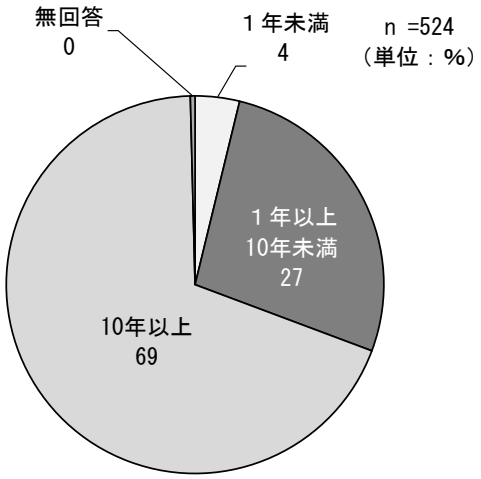
問１Ｃ．お住まいの地域



「友渕町」の割合が最も高く２割強

・お住まいの地域についてみると、「友渕町」が 24%と最も高く、次いで「毛馬町」「中野町」「都島南通」が８%、「内代町」「善源寺町」「都島北通」「都島本通」が７%の順となっている。

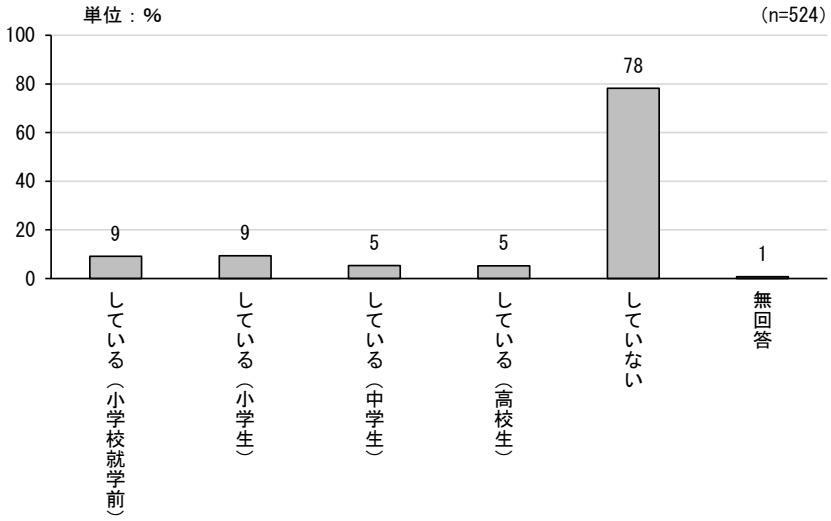
問１Ｄ．居住年数



「10 年以上」の割合が約７割

・居住年数についてみると、「10 年以上」が 69%と最も高く、次いで「１年以上 10 年未満」が 27%、「１年未満」が４%の順となっている。

問１Ｅ．子育て状況



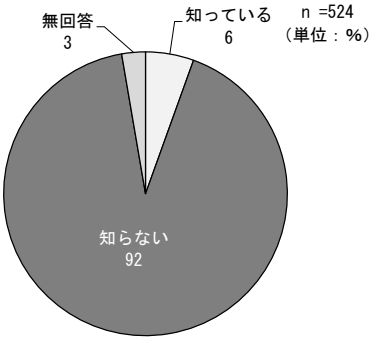
「していない」の割合が最も高く約８割

・子育て状況についてみると、「していない」が 78%と最も高く、次いで「している（小学校就学前）」「している（小学生）」が９％、「している（中学生）」「している（高校生）」が５％の順となっている。

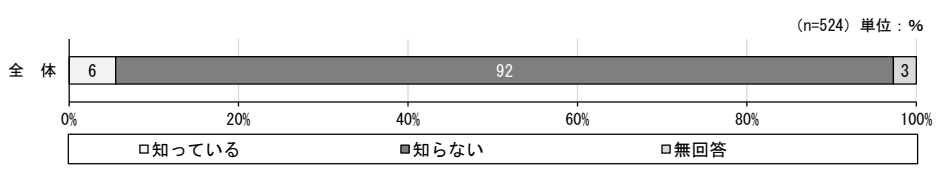
３－２．区長が掲げるコンセプトについて

問２　区の目標「幸せになれるまち都島区」をご存じですか。（１つだけ選んでください）

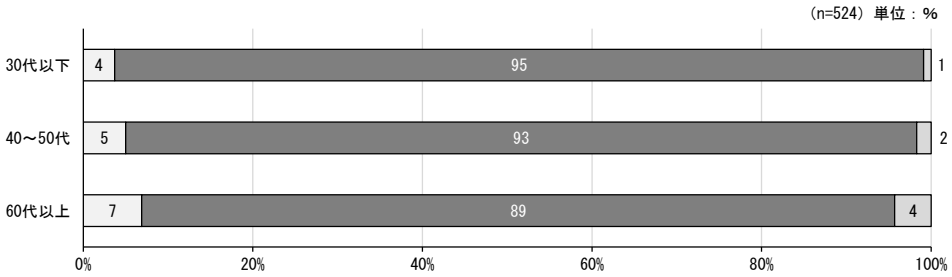
●区の目標「幸せになれるまち都島区」の認知（単数回答）



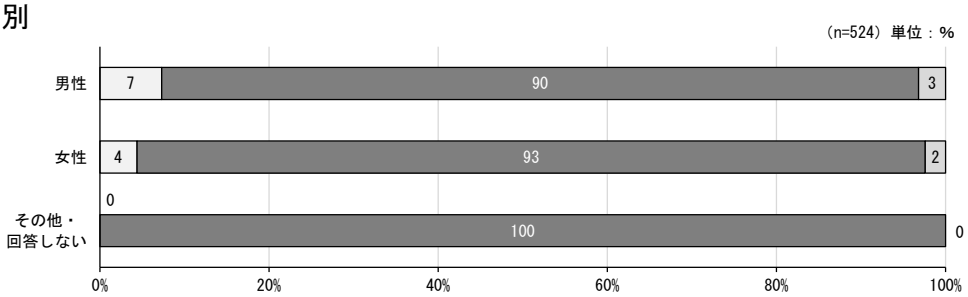
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「知らない」の割合が約９割

・区の目標「幸せになれるまち都島区」の認知についてみると、「知らない」が 92%で約９割となっている。

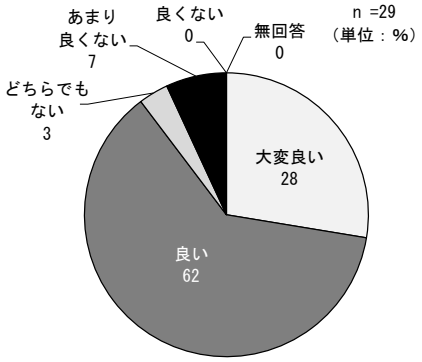
・年代３区分別にみると、『60 代以上』の「知っている」が７%と他の年代と比べて高くなっている。

・性別にみると、『男性』の「知らない」が 90%、『女性』の同 93%とそれぞれ最も高くなっている。

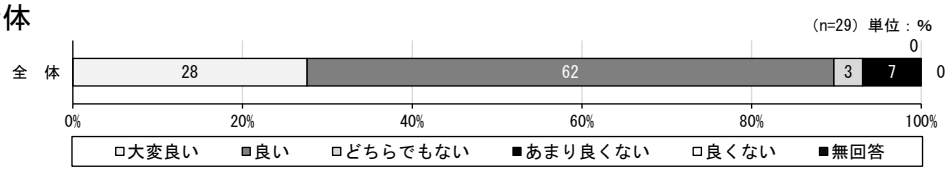
２で「知っている」と回答した方におたずねします。

問３　区の目標「幸せになれるまち都島区」は、どのように思われますか。（１つだけ選んでください）

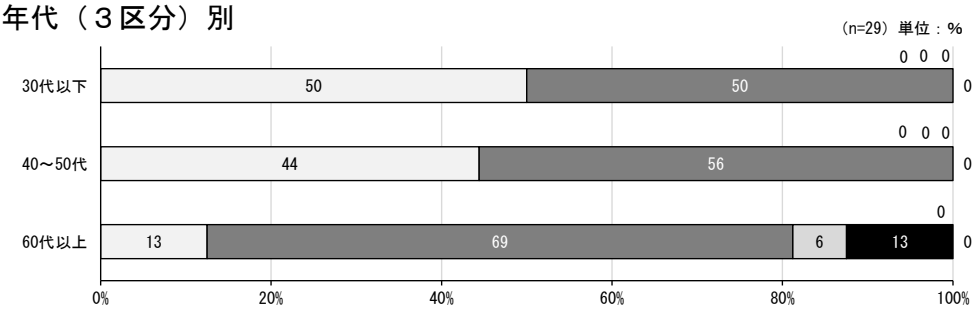
●区の目標「幸せになれるまち都島区」に対する思い（単数回答）



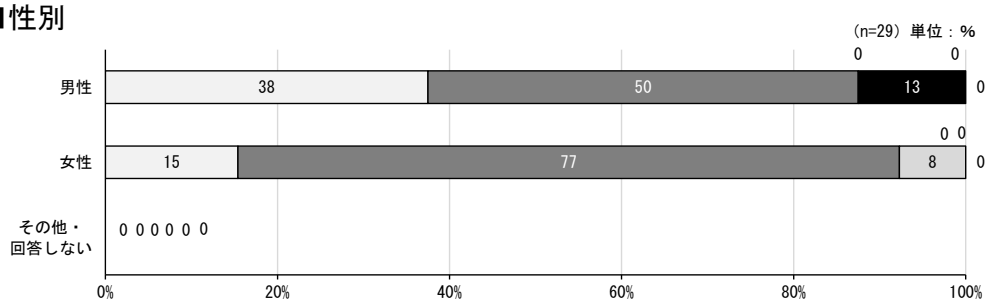
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「大変良い」「良い」の合算の割合は９割

・区の目標「幸せになれるまち都島区」に対する思いについてみると、「良い」が 62%と最も高く、次いで「大変良い」が 28%、「あまり良くない」が７%となっている。

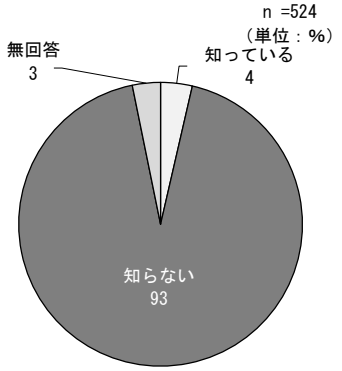
・“良い”（「大変良い」＋「良い」）は、90%で９割となっている。

・年代３区分別にみると、『30 代以下』『40～50 代』とも“良い”（「大変良い」＋「良い」）が 100%となっている。

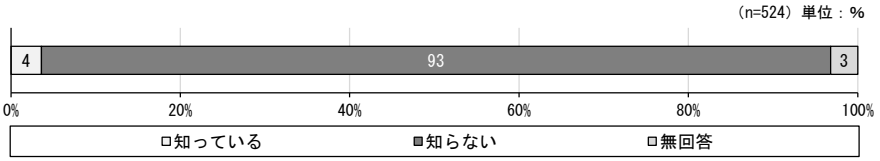
・性別にみると、『男性』の“良い”（「大変良い」＋「良い」）が 88%と『女性』の同 92%と比べて４ポイント低くなっている。

問４　区の教育に係る目標「教育力向上区宣言」をご存じですか。（１つだけ選んでください）

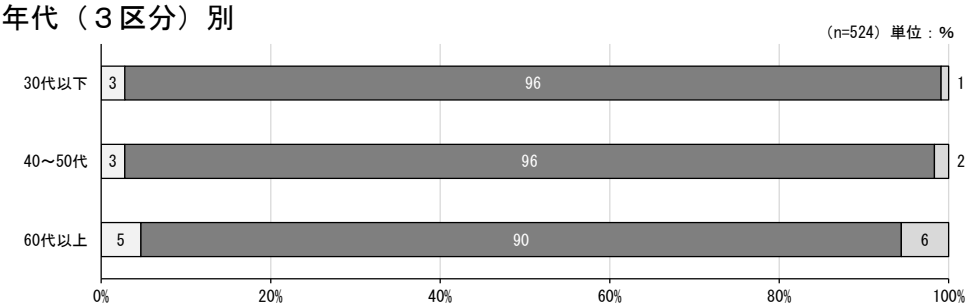
●「教育力向上区宣言」の認知（単数回答）



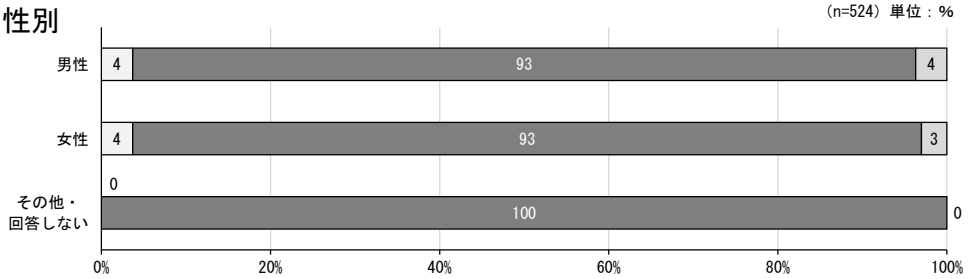
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「知らない」の割合が９割強

・「教育力向上区宣言」の認知についてみると、「知らない」が 93%で９割強となっている。

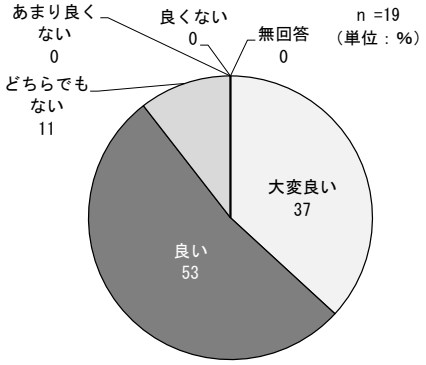
・年代３区分別にみると、『60 代以上』の「知っている」が５%と他の年代と比べて高くなっている。

・性別にみると、『男性』『女性』とも「知らない」が 93%で９割強となっている。

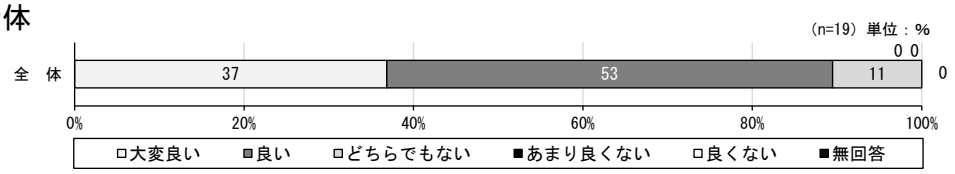
４で「１．知っている」と回答した方におたずねします。

問５　区の教育に係る目標「教育力向上区宣言」は、どのように思われますか。（１つだけ選んでください）

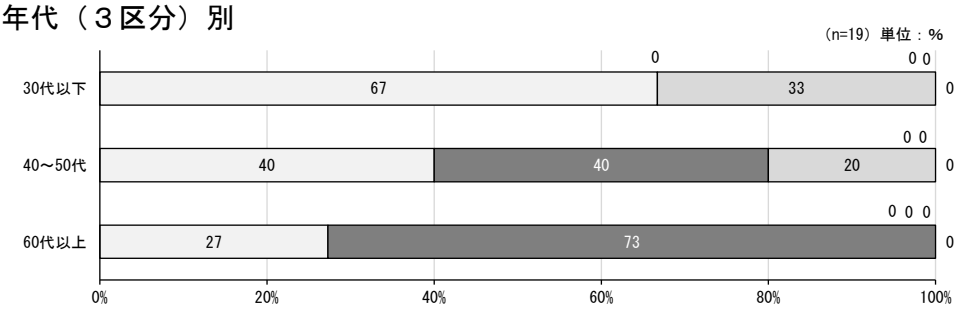
●「教育力向上区宣言」に対する思い（単数回答）



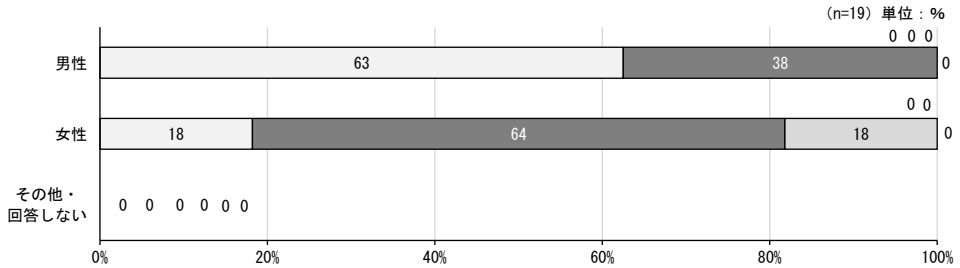
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「大変良い」「良い」の合算の割合は９割

・「教育力向上区宣言」に対する思いについてみると、「良い」が 53%と最も高く、次いで「大変良い」が 37%、「どちらでもない」が 11%の順となっている。

・“良い”（「大変良い」＋「良い」）は、90%で９割となっている。

・年代３区分別にみると、『60 代以上』の“良い”（「大変良い」＋「良い」）が 100%となっている。

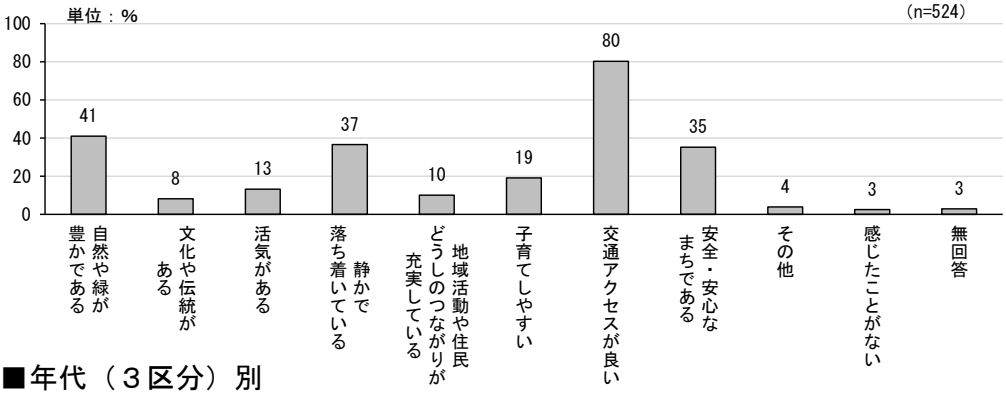
・性別にみると、『男性』の“良い”（「大変良い」＋「良い」）が 100%となっている。

３－３．都島区の魅力について

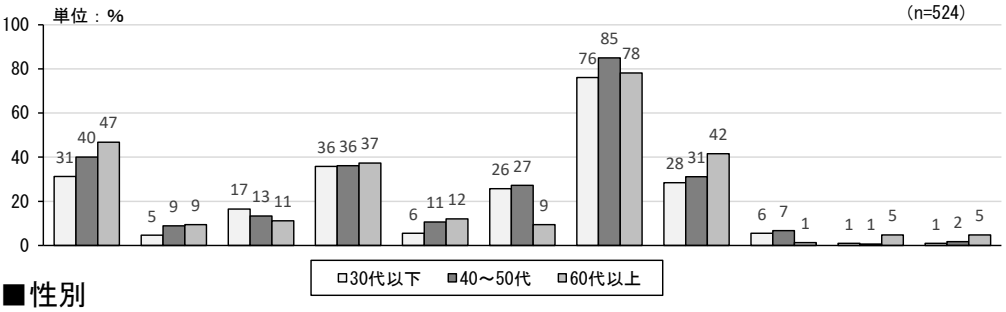
問６　お住まいの地域で、魅力を感じるものをまる（○）で囲んでください。（いくつでも選んでください）

●居住地域で魅力を感じるもの（複数回答）

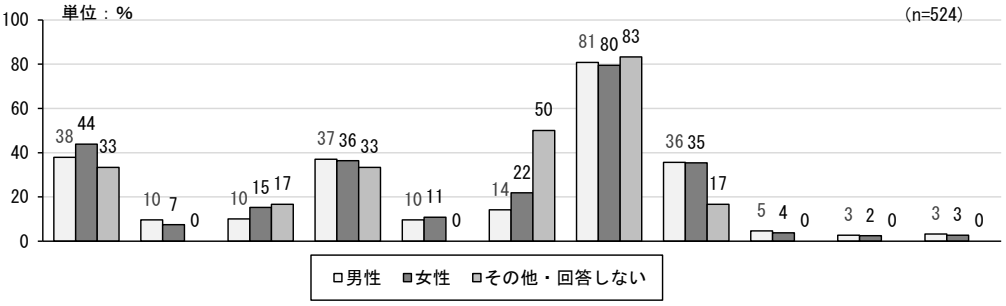
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「交通アクセスが良い」の割合が最も高く８割

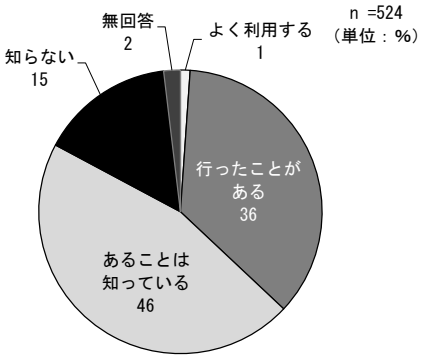
・居住地域で魅力を感じるものについてみると、「交通アクセスが良い」が 80%と最も高く、次いで「自然や緑が豊かである」が 41%、「静かで落ち着いている」が 37%の順となっている。

・年代３区分別にみると、すべての年代において「交通アクセスが良い」が７割以上で最も高くなっている。

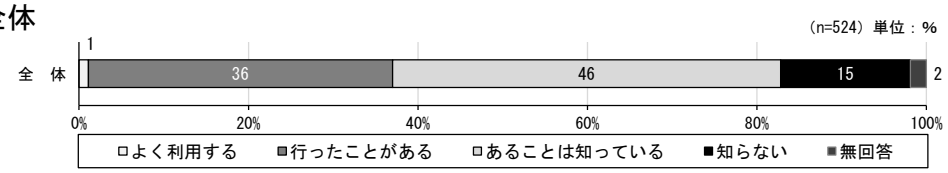
・性別にみると、『男性』の「交通アクセスが良い」が 81%、『女性』の同 80%とそれぞれ最も高くなっている。

問７　毛馬桜之宮公園内に整備された人工砂浜「桜ノ宮ビーチ」をご存じですか。（１つだけ選んでください）

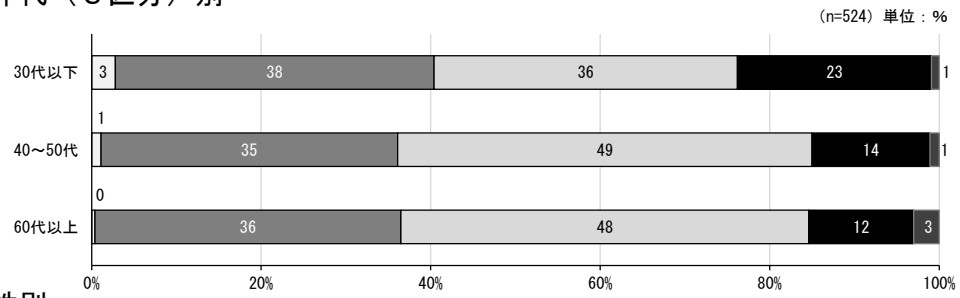
●人工砂浜「桜ノ宮ビーチ」の認知（単数回答）



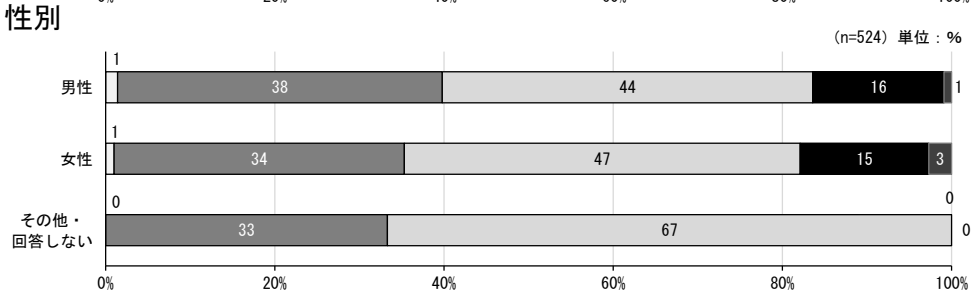
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「あることは知っている」の割合は５割弱

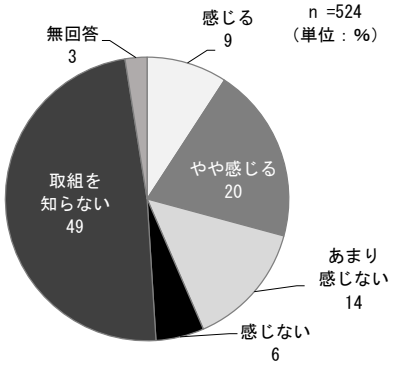
・人工砂浜「桜ノ宮ビーチ」の認知についてみると、「あることを知っている」が 46%と最も高く、次いで「行ったことがある」が 36%、「知らない」が 15%の順となっている。

・年代３区分別にみると、『30 代以下』の「行ったことがある」が 38%と最も高く、その他の年代では「あることは知っている」が約５割で最も高くなっている。

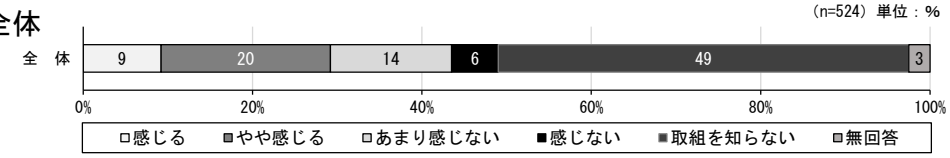
・性別にみると、『男性』の「あることは知っている」が 44%、『女性』の同 47%とそれぞれ最も高くなっている。

問８　区役所では、区内の壁面にアートを描く「壁面アートプロジェクト」を実施しています。この取組は、区の魅力創出につながっていると感じますか。（１つだけ選んでください）（実施場所：城北公園通駅高架下、毛馬桜之宮公園高架下）

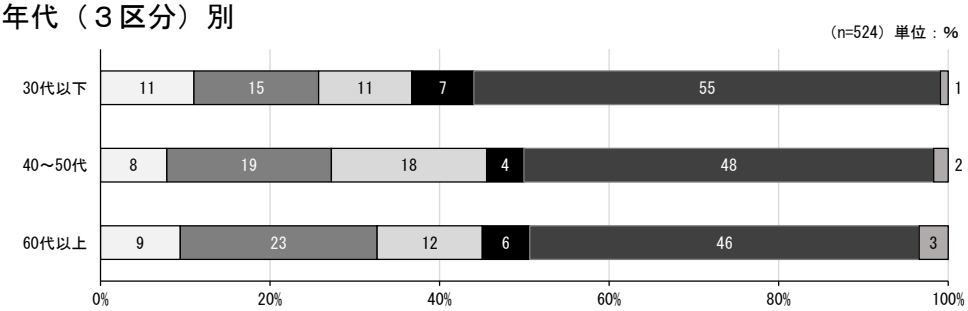
●「壁面アートプロジェクト」に対する魅力創出の感じ方（単数回答）



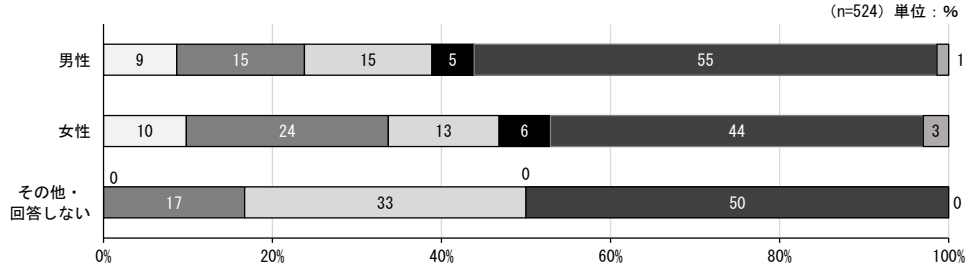
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「取組を知らない」の割合は約５割

・「壁面アートプロジェクト」に対する魅力創出の感じ方についてみると、「取組を知らない」が 49%と最も高く、次いで「やや感じる」が 20%、「あまり感じない」が 14%の順となっている。

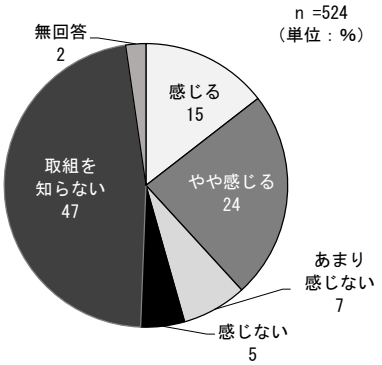
・“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）は、29%で約３割となっている。

・年代３区分別にみると、『60 代以上』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が 32%と他の年代と比べて高くなっている。

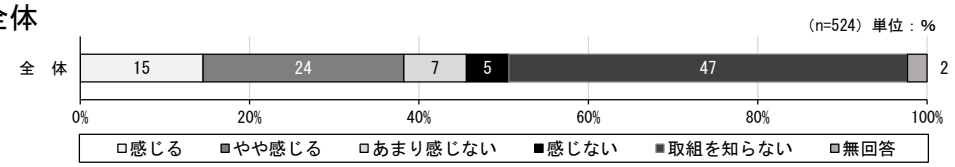
・性別にみると、『男性』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が 24%と『女性』の同 34%と比べて 10 ポイント低くなっている。

問９　区役所では、かつて淀川沿いに咲き誇っていたとされる菜の花を街中に広げるため、区役所前の花壇や公共施設に菜の花を植える「菜の花プロジェクト」を実施しています。この取組は、区の魅力創出につながっていると感じますか。（１つだけ選んでください）

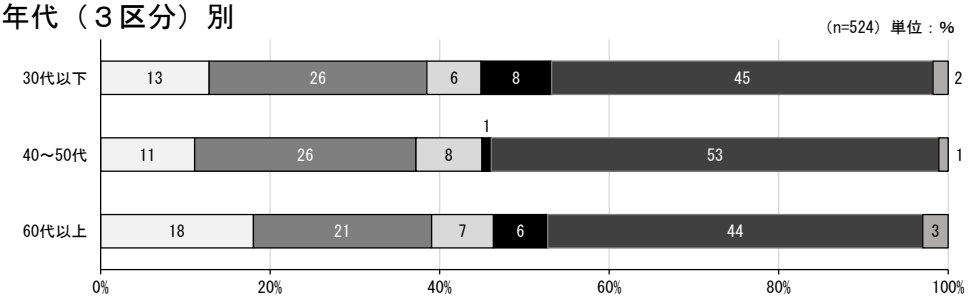
●「菜の花プロジェクト」に対する魅力創出の感じ方（単数回答）



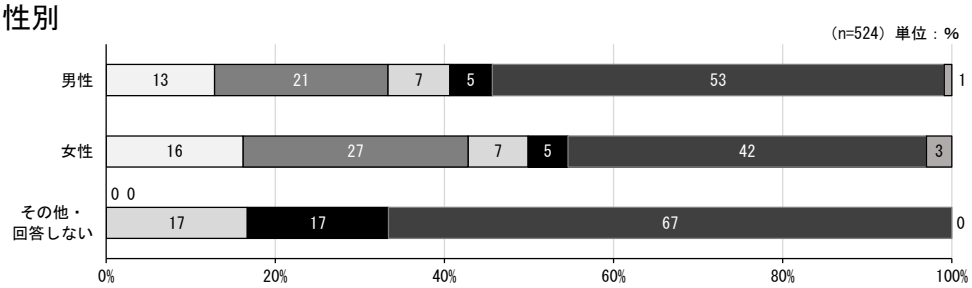
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「取組を知らない」の割合は５割弱

・「菜の花プロジェクト」に対する魅力創出の感じ方についてみると、「取組を知らない」が 47%と最も高く、次いで「やや感じる」が 24%、「感じる」が 15%の順となっている。

・“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）は、39%で約４割となっている。

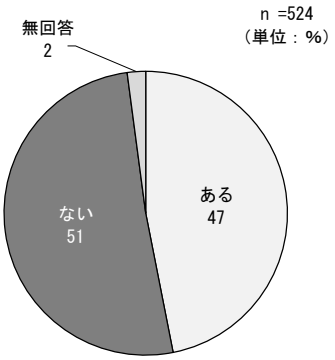
・年代３区分別にみると、『30 代以下』『60 代以上』においては“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が 39%で約４割となっている。

・性別にみると、『男性』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が 34%と『女性』の同 43%と比べて９ポイント低くなっている。

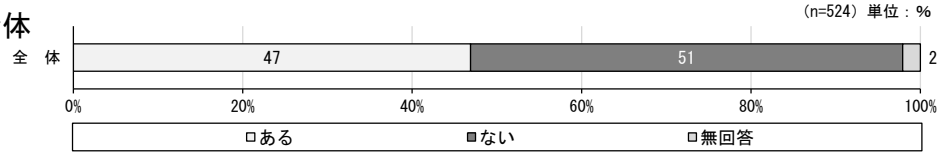
３－４．区民まつりについて

問10　今までに都島区民まつりに参加（※）したことはありますか。（１つだけ選んでください）（※来場、出演・出展など全て含む）

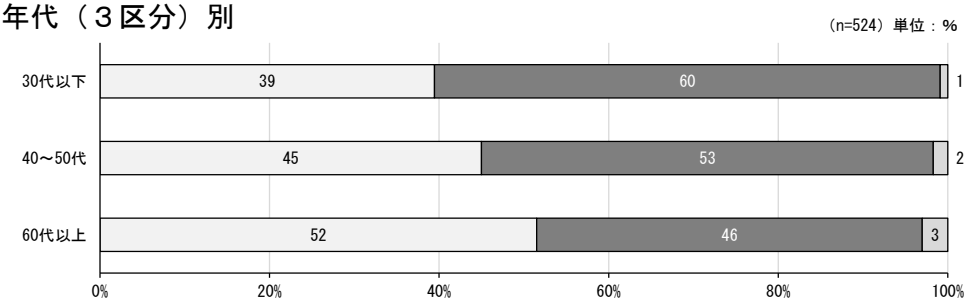
●都島区民まつりの参加有無（単数回答）



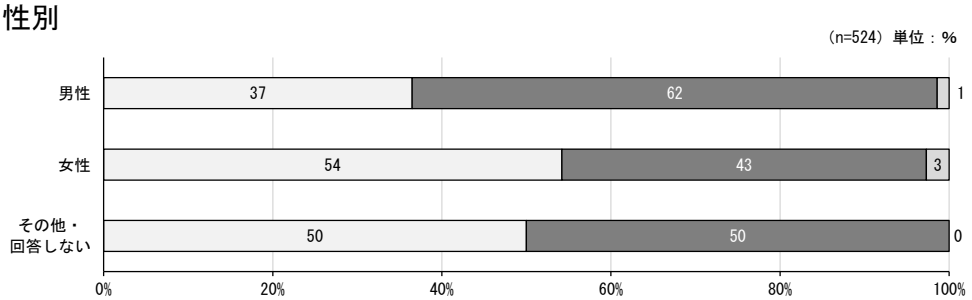
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「ない」の割合は約５割

・都島区民まつりの参加有無についてみると、「ある」が 47%、「ない」が 51%と「ない」が４ポイント高くなっている。

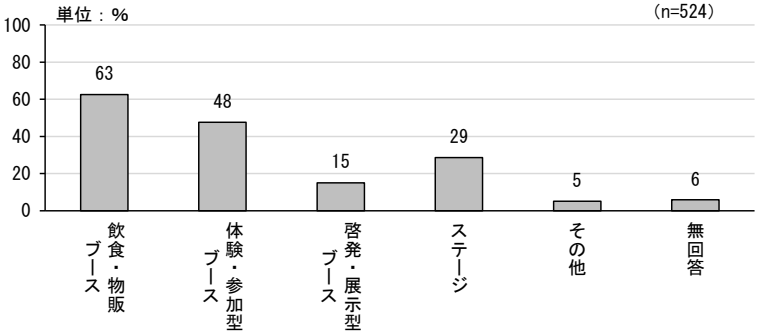
・年代３区分別にみると、『60 代以上』の「ある」が 52%と他の年代と比べて高くなっている。

・性別にみると、『女性』の「ある」が 54%と『男性』の同 37%と比べて 17 ポイント高くなっている。

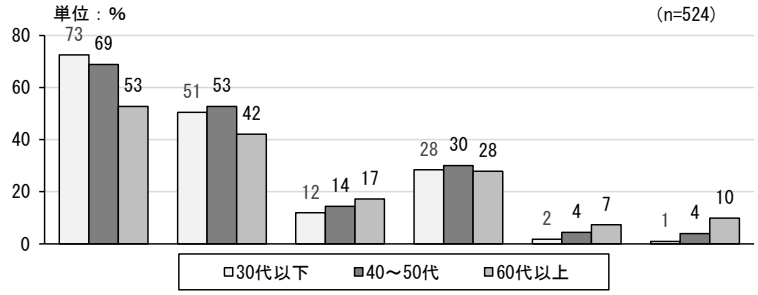
問11　区民まつりでは、区民誰もが楽しめる交流の場を提供するため、飲食ブースや体験型ブースの出展、歌や踊りなどのステージプログラムを実施しています。より魅力的な区民まつりとするためにはどんな内容を充実させると良いと思いますか。（いくつでも選んでください）

●都島区民まつりを魅力的なものとするための内容（複数回答）

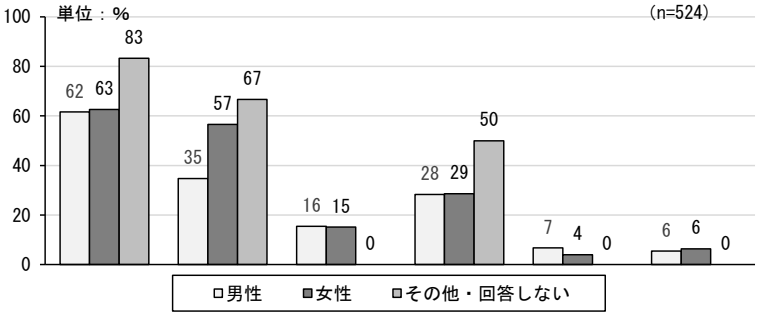
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「飲食・物販ブース」の割合が最も高く６割強

・都島区民まつりを魅力的なものとするための内容についてみると、「飲食・物販ブース」が63%、次いで「体験・参加型ブース」が 48%、「ステージ」が 29%の順となっている。

・年代３区分別にみると、「飲食・物販ブース」が全ての年代で最も高くなっている。

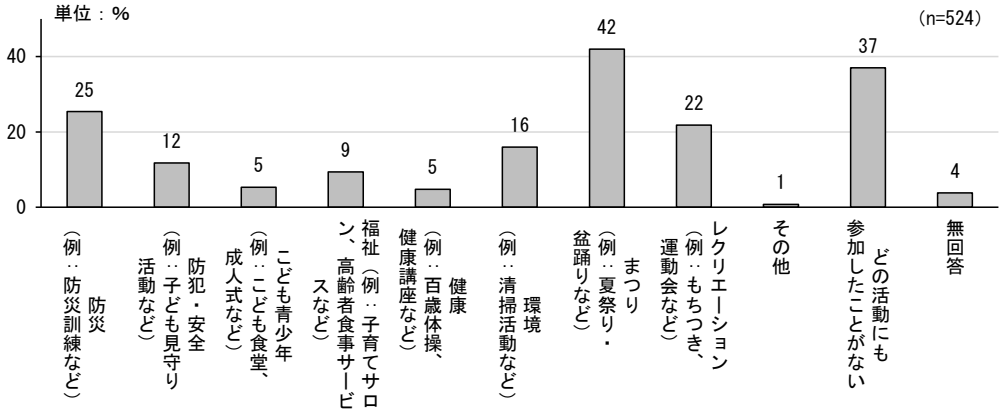
・性別にみると、『男性』の「飲食・物販ブース」が 62%、『女性』の同 63%とそれぞれ最も高くなっている。

３－５．地域コミュニティについて

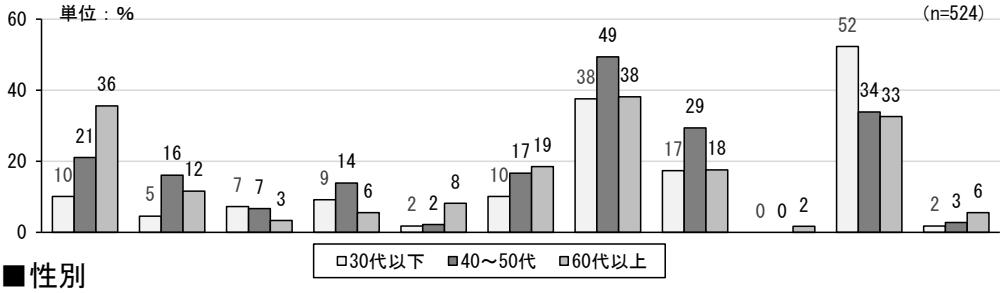
問12　お住まいの地域では下記のような活動が行われています。あなたが参加したことがある活動を教えてください。（いくつでも選んでください）

●参加したことがある地域活動（複数回答）

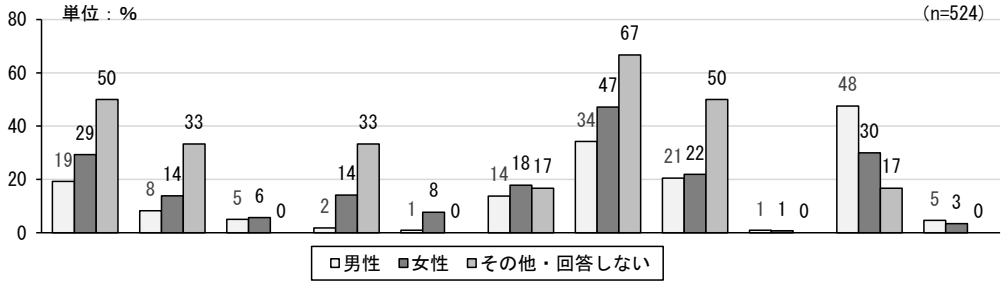
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「まつり（例：夏祭り・盆踊りなど）」の割合が最も高く約４割

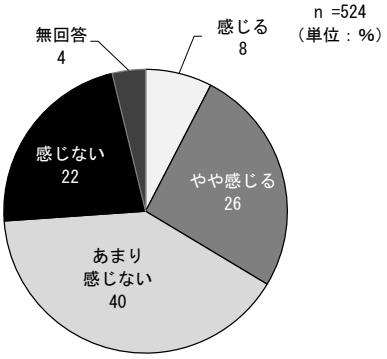
・参加したことがある地域活動についてみると、「まつり（例：夏祭り・盆踊りなど）」が 42%と最も高く、次いで「どの活動にも参加したことがない」が 37%、「防災（例：防災訓練など）」が 25%の順となっている。

・年代３区分別にみると、『30 代以下』の「どの活動にも参加したことがない」が 52%と他の年代と比べて最も高くなっている。

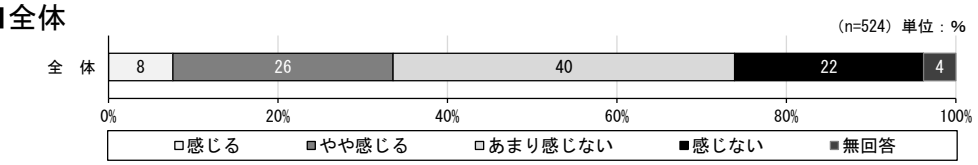
・性別にみると、『女性』の「まつり（例：夏祭り・盆踊りなど）」が 47%、『男性』の「どの活動にも参加したことがない」が 48%とそれぞれ最も高くなっている。

問13　お住まいの地域では、日頃から、ご近所どうしで「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」が行われている（※）と感じますか。（１つだけ選んでください）

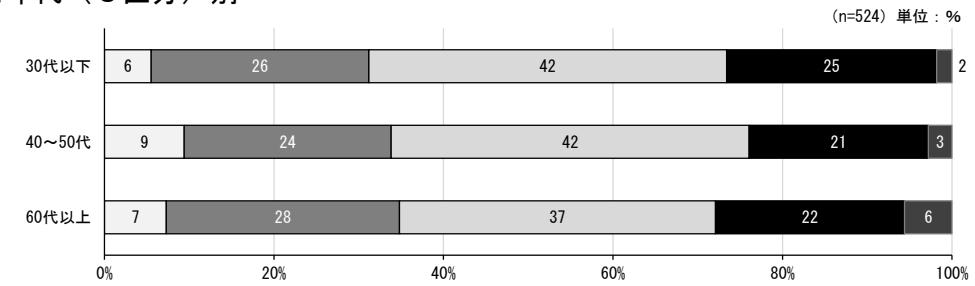
●地域での「声かけ」等の実施に対する感じ方（単数回答）



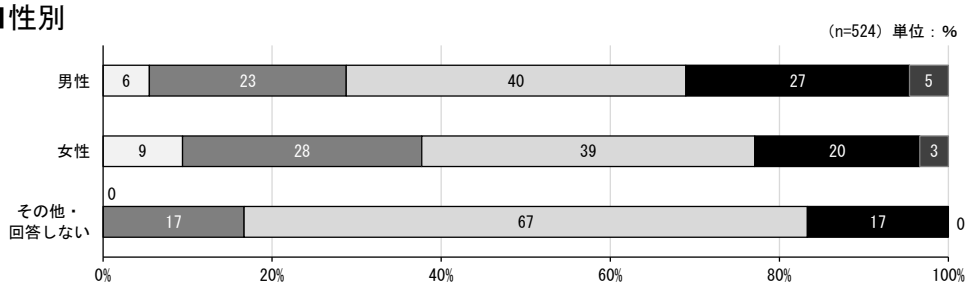
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「感じる」「やや感じる」の合算の割合は３割強

・地域での「声かけ」等の実施に対する感じ方についてみると、「あまり感じない」が 40%と最も高く、次いで「やや感じる」が 26%、「感じない」が 22%の順となっている。

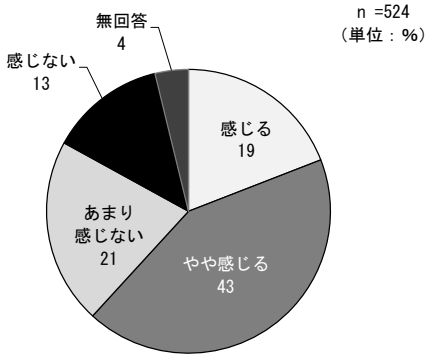
・“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）は、34%で３割強となっている。

・年代３区分別にみると、『60 代以上』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が、35%と他の年代と比べて高くなっている。

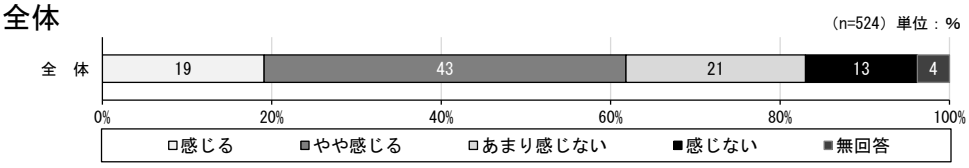
・性別にみると、『男性』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が 29%と『女性』の同 37%と比べ８てポイント低くなっている。

問14　広報みやこじまやSNSを活用し、高齢者食事サービスの運営など、様々な地域活動に関する情報発信を行っております。このような啓発が地域活動への理解促進に有効と感じますか。（１つだけ選んでください）

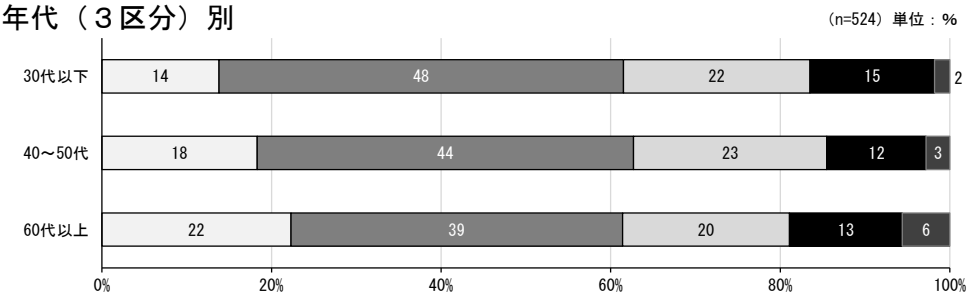
●広報や SNS を活用した地域活動の情報発信の感じ方（単数回答）



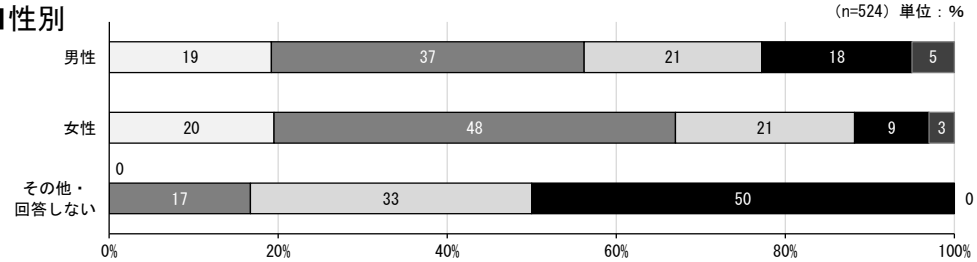
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「感じる」「やや感じる」の合算の割合は６割強

・広報や SNS を活用した地域活動の情報発信の感じ方についてみると、「やや感じる」が 43%と最も高く、次いで「あまり感じない」が 21%、「感じる」が 19%の順となっている。

・“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）は、62%で約６割となっている。

・年代３区分別にみると、全ての年代で“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）の割合が６割強と全体とほぼ同様の割合となっている。

・性別にみると、『女性』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が 68%と『男性』の同 56%と比べて 12 ポイント高くなっている。

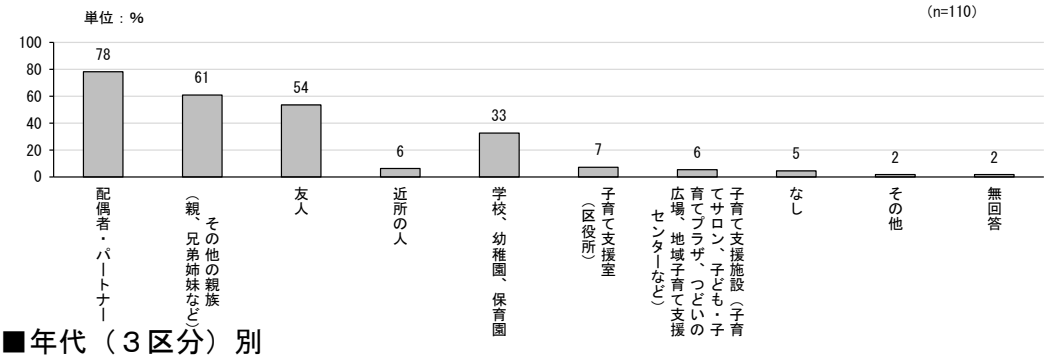
３－６．子育て支援について

※問15～問20は0歳～18歳までのお子さまの子育てをされている方にお聞きします。

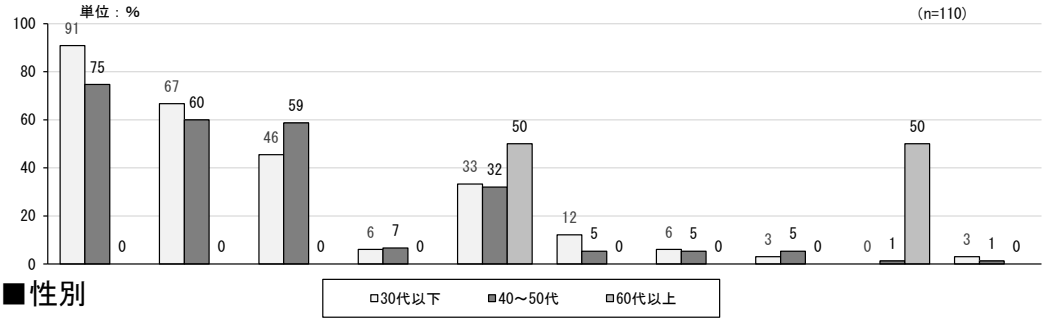
問15　子育てに不安を感じたときに誰に（どこに）相談しますか。（いくつでも選んでください）

●子育てに不安を感じた時の相談先（複数回答）

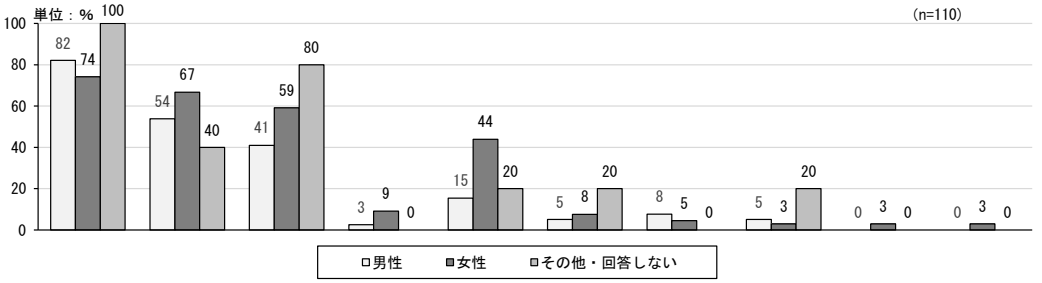
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「配偶者・パートナー」の割合が最も高く約８割

・子育てに不安を感じた時の相談先についてみると、「配偶者・パートナー」が 78%と最も高く、次いで「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」が 61%、「友人」が 54%の順となっている。

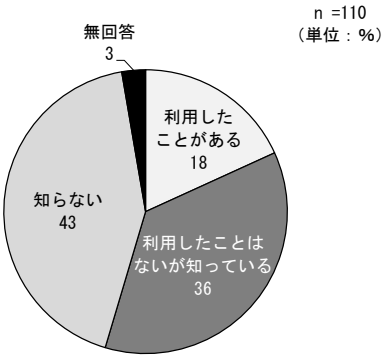
・年代３区分別にみると、『30 代以下』の「配偶者・パートナー」が 91%と『40～50 代』の同 75%と比べて 16 ポイント高くなっている。

・性別にみると、『男性』の「配偶者・パートナー」が 82%、『女性』の同 74%とそれぞれ最も高くなっている。

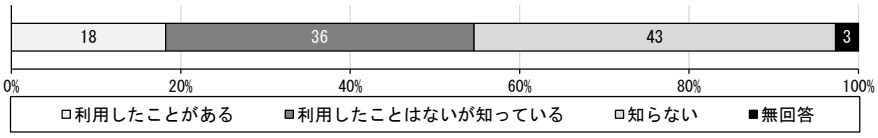
※問15～問20は0歳～18歳までのお子さまの子育てをされている方にお聞きします。

問16　区役所にある「子育て支援室」では、子どもの心身の発達や不登校など、子育てに関するさまざまな相談が出来ます。子育て支援室をご存じですか。（１つだけ選んでください）

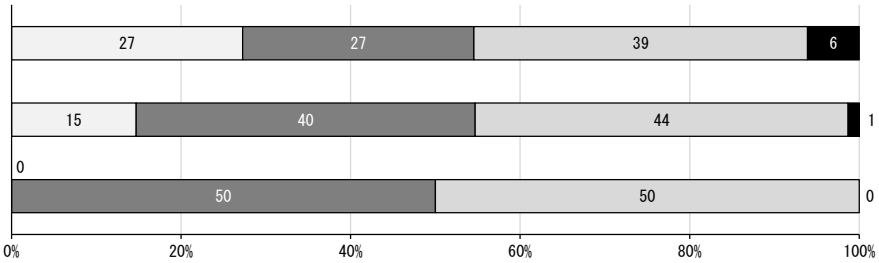
●「子育て支援室」の認知（単数回答）



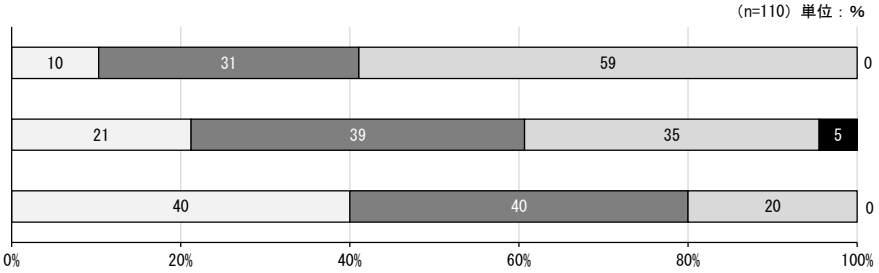
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「知らない」の割合が４割強

・「子育て支援室」の認知についてみると、「知らない」が 43%と最も高く、次いで「利用したことはないが知っている」が 36%、「利用したことがある」が 18%の順となっている。

・年代３区分別にみると、『30 代以下』の「知らない」が 39%と『40～50 代』の同 44%と比べて５ポイント低くなっている。

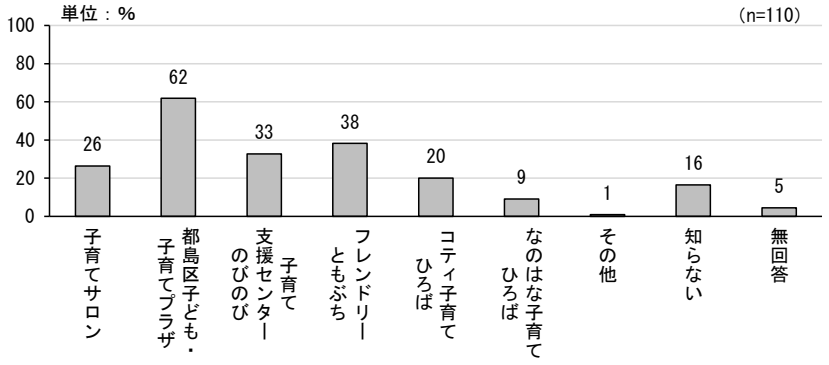
・性別にみると、『女性』の「利用したことはないが、知っている」が 39%、『男性』の「知らない」が 59%とそれぞれ最も高くなっている。

※問15～問20は0歳～18歳までのお子さまの子育てをされている方にお聞きします。

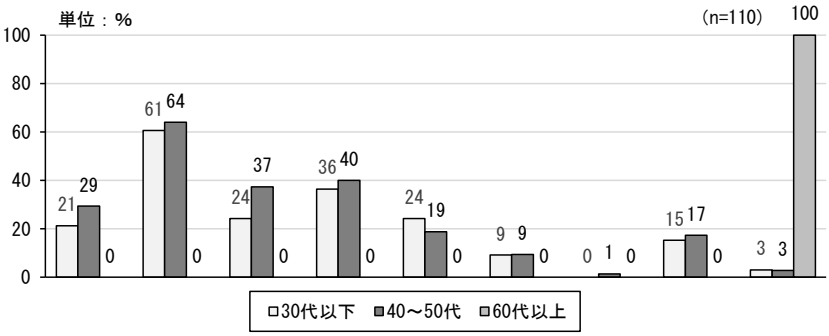
問17　乳幼児期の親子や就学期の子どもの交流の場所として、次の子育て支援施設をご存じですか。（いくつでも選んでください）

●子育て支援施設の認知（複数回答）

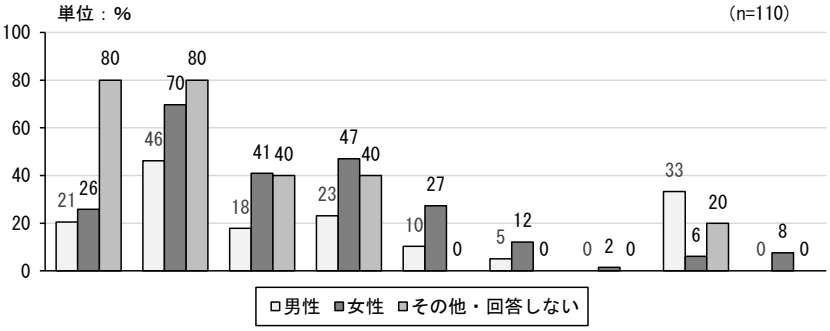
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「都島区子ども・子育てプラザ」の割合が最も高く約６割

・子育て支援施設の認知についてみると、「都島区子ども・子育てプラザ」が 62%と最も高く、次いで「フレンドリーともぶち」が 38%、「子育て支援センターのびのび」が 33%の順となっている。

・年代３区分別にみると、『60 代以上』を除く年代において「都島区子ども・子育てプラザ」が６割以上で最も高くなっている。

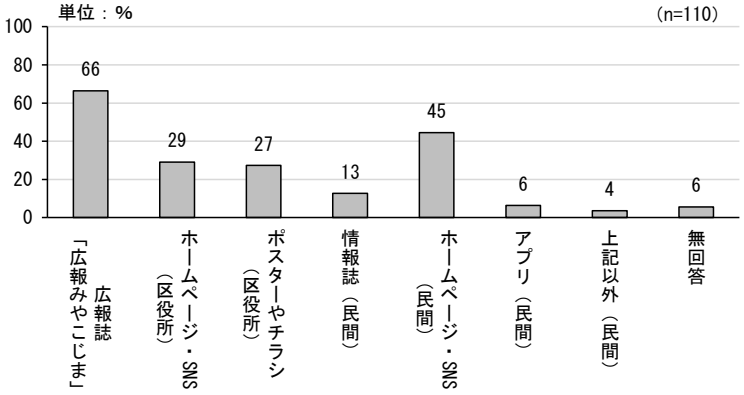
・性別にみると、『女性』の「都島区子ども・子育てプラザ」が 70%と『男性』の同 46%と比べて 24 ポイント高くなっている。

※問15～問20は0歳～18歳までのお子さまの子育てをされている方にお聞きします。

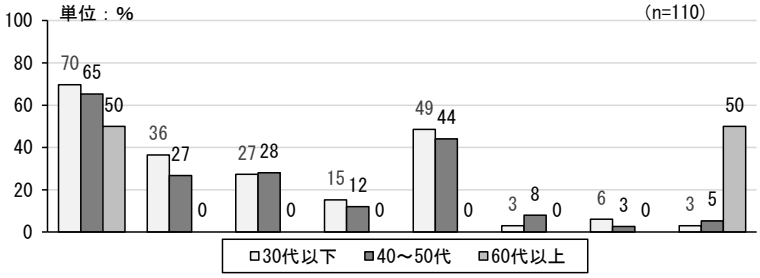
問18　子育てに関する情報をどのようにして入手していますか。（いくつでも選んでください）

●子育てに関する情報の入手先（複数回答）

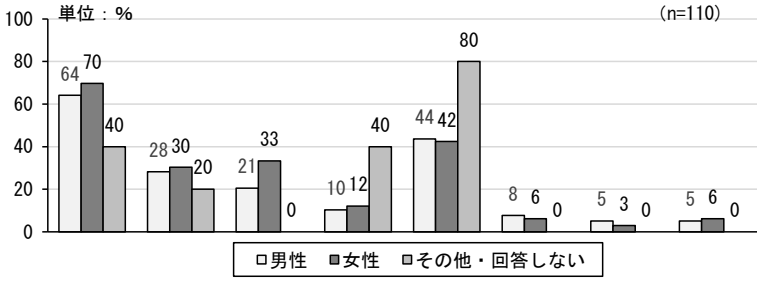
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「広報誌「広報みやこじま」」の割合が最も高く７割弱

・子育てに関する情報の入手先についてみると、「広報誌「広報みやこじま」」が 66%と最も高く、次いで「ホームページ・SNS（民間）」が 45%、「ホームページ・SNS（区役所）」が 29%の順となっている。

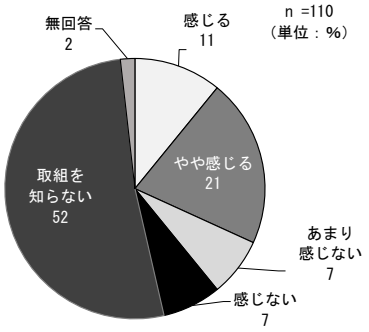
・年代３区分別にみると、すべての年代において「広報誌「広報みやこじま」」が最も高くなっている。

・性別にみると、『男性』の「広報誌「広報みやこじま」」が 64%と『女性』の同 70%と比べて６ポイント低くなっている。

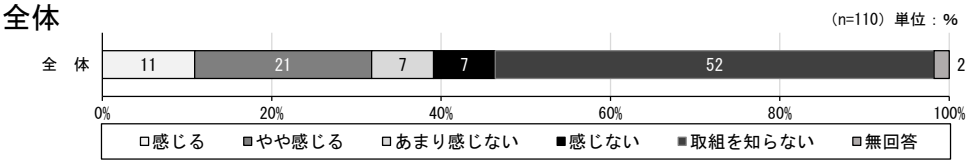
※問15～問20は0歳～18歳までのお子さまの子育てをされている方にお聞きします。

問19　区役所では、中学生を対象に、中学校舎を活用した塾事業者による課外授業「みやこ塾」を実施しています。この事業は、受講生にとって身近な場所で行われるため通いやすく、また少ない費用負担で通塾することができます。この取組は、中学生の学力向上につながっていると感じますか。（１つだけ選んでください）

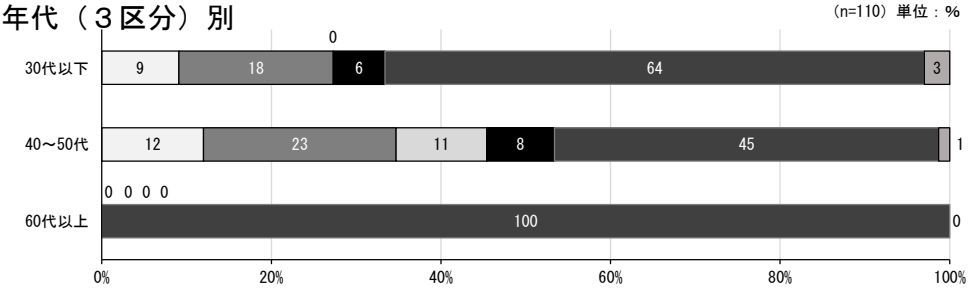
●課外授業「みやこ塾」に対する学力向上の感じ方（単数回答）



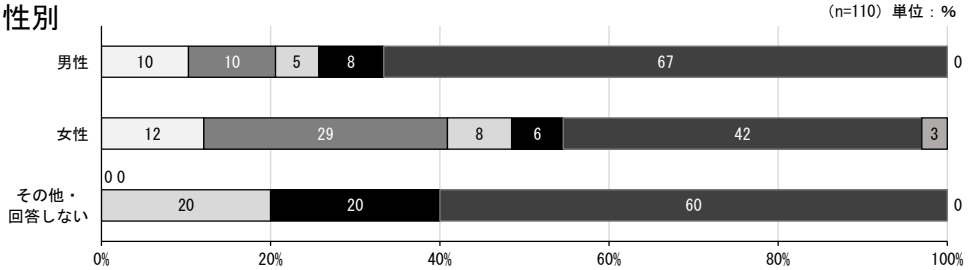
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「取組を知らない」の割合が約５割

・課外授業「みやこ塾」に対する学力向上の感じ方についてみると、「取組を知らない」が 52%と最も高く、次いで「やや感じる」が 21%、「感じる」が 11%の順となっている。

・“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が 32%で約３割となっている。

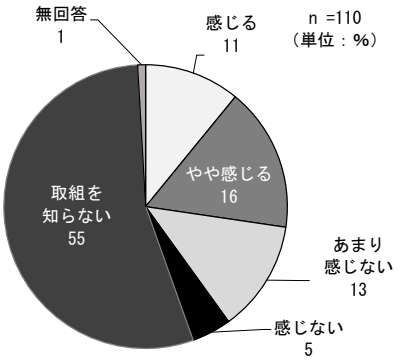
・年代３区分別にみると、『40～50 代』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が 35%と他の年代と比べて高くなっている。

・性別にみると、『男性』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が 20%と『女性』の同 41%と比べて 21 ポイント低くなっている。

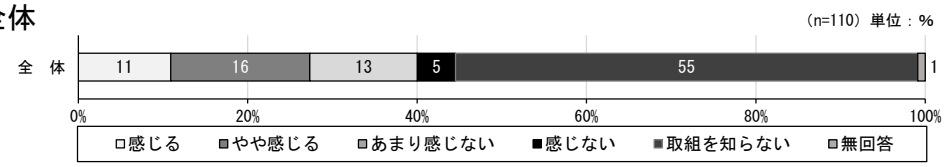
※問15～問20は0歳～18歳までのお子さまの子育てをされている方にお聞きします。

問20　区役所では、小学生を対象に、「こどもの居場所」を各地域の福祉会館に開設し、学習支援や悩み相談を行っています。この取組は、小学生の学習意欲の向上や不安解消につながっていると感じますか。（１つだけ選んでください）

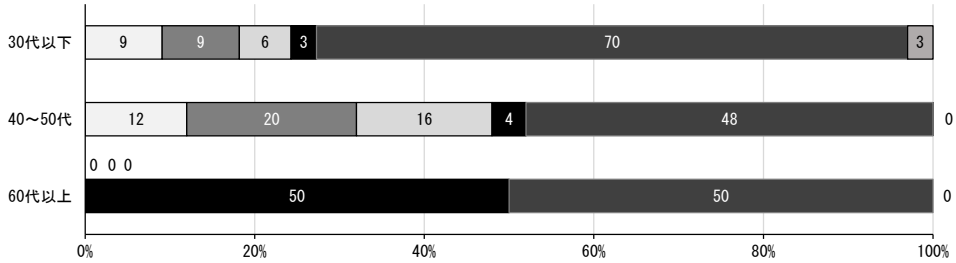
●「こどもの居場所」に対する学習意欲向上や不安解消の感じ方（単数回答）



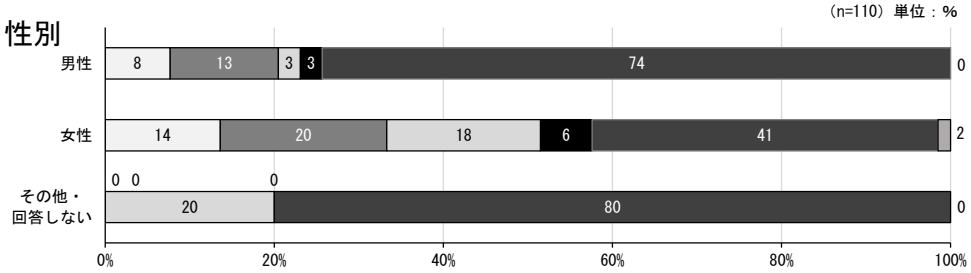
■全体



■年代（３区分）別



■性別



「取組を知らない」の割合が５割半

・「こどもの居場所」に対する学習意欲向上や不安解消の感じ方についてみると、「取組を知らない」が 55%と最も高く、次いで「やや感じる」が 16%、「あまり感じない」が 13%の順となっている。

・“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）は、27%で３割弱となっている。

・年代３区分別にみると、『40～50 代』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）は 32%と他の年代と比べて高くなっている。

・性別にみると、『男性』の“感じる”（「感じる」＋「やや感じる」）が 21%と『女性』の同 34%と比べて 13 ポイント低くなっている。

３－７．自由意見

①子育て・教育関係について（17 件）
子供の通う中学校の不登校人数が多いように感じます。区政ではないのかもしれませんが、校則の見直しなど楽しく通える学校になればいいと思います。
子育て支援施設について、コロナ以降は予約が必要になり行きづらくなった。未就園児（３才まで）が交流できる施設がたくさんあるのに対し、それ以降の年齢の子どもが遊べる施設が子育てプラザしかないので、幼稚園や小学校の夏休みなどに遊ばせられる施設があればいいのにと思います。
学校選択制は学力の差がでるのでやめてほしい。地元制の方がよい。学童の充実を図ってほしい。
子育ては終わりましたが、都島区は子育てしやすいところだと感じます。子供はみんなの宝ですものね。大事にしてくださってありがたいです。
都島区で娘が子育てしています。区役所への相談にいっても親身になって聞いてくれない、不親切だと、どこにも相談するとこがない。と話しています。障害施設など自分で探してください。とかです。子育てしにくい町です。と感じています。
都島区子供が多いわりに遊べる場所が少ないように感じる。又、教育に対しても塾ありきのような感じで、色々な物が値上がりする中非常に家計としてしんどい。塾の助成金も対象でなく平等にしてほしい。
「みやこ塾」や「こどもの居場所」の取り組みはすばらしいと思いますが、なかなか利用度が少ないのが残念です。もっと広まっていってほしいです。色んな取り組みはチャレンジしていくことで活気づくと思います。
不登校が増えています。フリースクールは費用が高すぎて利用できません。子供が通えるかどうかもわからない。不登校児や引きこもりに力を入れてほしいです。
子育て支援クーポンや給付金があると有難い
小学生でも塾代助成を検討してもらいたい
児童手当等の所得制限があるのが納得できない。
小学生もみやこ塾のように安い料金で通える場所を提供して欲しいです。
子供をお世話する大人が見当たらない。高齢者ばかりで負担がかかり過ぎ。
意欲的に都島区を良くしようとする取り組みにすばらしいと思いました。私個人は子育てが終わった世代で働いてばかりの為、なかなか参加できませんが、「みやこ塾」や「こどもの居場所」というものがあると今回初めて知り、地域の中でも何か出来る事があれば協力したいと思いました。
桜宮幼稚園、桜宮小学校の生徒数が少ないと思います。その地域に若いご家族が住み易くできるよう、魅力ある町にできないでしょうか。
なのはな子育て広場の行事予定をネットでみつけられないので HP 上にアップしてほしい。
子育て支援施設にはお世話になり、感謝しています。情報が紙媒体だと子育て世代には届かないことがあるので、HP や SNS で簡単に見られるとありがたいです。

②生活支援・福祉について（10 件）
独居老人、独居高齢者問題を考えて下さい。「幸せになれる都島」で一人で亡くなられるのは？幸せ？
独り暮らしの為、知らない事が多いですが、世の中はセルフサービス（レジ他）や IT 化がすすんでいますが、アナログ人間の方や高齢者、障害がある方などには不便ではないかと気になってしまいます。私も今のところなんとか大丈夫ですが、この先 IT 化が進めば年齢的にもついていけるのか不安になりそうです。ご参考まで。（詳細は HP でとよく TV などでも言っていますが HP を見れない人もいそうです）

コロナ禍で母子家庭等、低所得者家族で本当に困っている（生活費）などに困難な家庭があると思います。その人たちにもっと支援をしてあげて欲しいと思います。
うちの祖母もなのですが独居高齢者の見守り隊とか何かあった時の対応の周知徹底は必要と思います。
障がい者問題を取り組んでほしい。
高齢者がどんどん外出できるように、以前あった赤バスのような交通手段が欲しい
市営住宅に入居していますが、発達障害自閉症の子供の騒音など又は耳の聞こえない障害者の騒音など障害者の下の階の人は大変困っています。入居させるだけではなくて障害者用の防音対策の住宅が必要です。騒音のせいで夜も眠れなくなり精神障害者に認定されました。手帳持ちです。改善して下さい。お願いします。
区の福祉情報をケアマネが知らず、教えてもらえないこともあった。子育てなら小児科、老人福祉ならケアマネージャーにもっと情報共有、提供があると良い。バラバラに情報があるのは不便だ。
都島に子育て支援の取り組みを大切にしているのは区報などからもよくわかります。老人支援対策としてデイサービス等各種小さな取り組みを紹介してほしいです。
高齢者に対する支援や居場所、ボランティア参加など充実させて広く知らせる様にしてほしい。

③地域活動・地域コミュニティについて(21 件)
区民まつりにコーラスで参加された方が、とってもいきいきとされていたのがよかった。ほどよい緊張感を味わうのも、たまにいいのではと思った。そういう場面があったらいいと思いました。
コンセプトばかりで中の事はよくわからない。少し恥ずかしさも、人の顔色など気になるのと人の口の軽さ、あたたかみがあるようで、すぐ悪口。何も協力すると言いながら、他人の家をのぞきたいだけ。自分も知られたくないと思っているのかもです。でもどうしたらいいのか知りたい事も事実です。
マンションが多く建設される事で地域コミュニティの確立が難しくなっている。
都島区の魅力は「住みやすさ」、そのため子どもが多いように思います。そのわりには子どもの遊び場が少なく、子どものコミュニティも弱い。子ども向けの自転車のルール教室や社会的ルールを身につけるマナー教室を開催してもらいたい。もっと大人が（特にシニア）集えるコミュニティもあれば良いと思います。古い町会のつながりではなく、新しい地域コミュニティを作ってもらいたい。区政に積極的に関われるような取組もしてもらいたい。
集合住宅に住む人よりも戸建て住宅に住む人の方が地域参加となれば負担が大きい。役員もすぐまわってくるし、年寄りは年寄りを理由に役を押し付ける。町内会制度を見回して欲しい。
仕事なので色々な活動に参加できていない。すいません。
生まれ育った町ではあるが、ほとんど参加しなかったので、わからない事が多い。人とかかわるのが好きではない為。でも住みやすいと思う。
私達が子育てしている時は、まつりや公園に行っても、どこのだれかわかったのですが今や子育て地域の活性化の為、沢山のマンションが立ち並び知らない顔ばかりでうっかり声もかけられず不安の方が先になりました。コロナでいろんな事が中止で地域のつながりも薄れています。
各町会への加入を区として推進して頂きたい（メリットをアピールして頂きたい）
各自治会、町会の地盤が強すぎて昔からの習慣の根付きが強く、古くから変わらないように感じる場面が多い。良い面ももちろん分かり、助けられる事もあるが、現代の共働き世帯にとって生活に合わない面が多いと感じる。新しい意見を取り入れるような仕組みや今回のコロナを機にはぶける事は減らしていく事をしてもらいたいと思います。
マンション住民はもっと町会活動に参加すべし。
私達の時代はまわりの大人がいろいろと教えて下さったものですが、今は時代が違うと若い人はいいますよ。

色々なイベントにも高齢の為に疲れやすく、又身体に不調が生じないか不安になり、高齢の友達共々直ぐに帰ってしまいます。
折角のイベントも高齢に伴い出掛ける事に、身体など不調が起きないか！？不安になり参加をためらう事が多い。
10 年前の話だが、連合町会が存在してた頃輪番で否応なしに参加させられたが、新参者にはかなり手厳しい組織だった。下っ端扱いするわで良い思い出がない。文句ならわんさかある。
『区民まつり』もいいが、昔のような祭りはあまり興味はない。食べ物の店などはいいかもしれないが、あまり意味がない。魅力のある町を作る時、安易な“まつり”で何か出来るのか。無駄な税金の使い方はやめてもらいたい。
様々な地域活動、催しをして下さっているのですが、それを知るきっかけが少なく、また平日の日中に行われているものがほとんどで参加したくても参加できません。我々、若年層・中年層も参加しやすい日時で企画して頂くと、より地域コミュニティの活性化につながる思います。ご検討の程よろしくお願い致します。
区民まつりに何度が行ったことがありますが、賑やかで良いもののあまりにも混んでおり、また、祭りが開始して１～２時間もしないうちに大半のブース（物販）が終了（売切れなど）しており、殆ど参加出来ず終わってしまいました。開催時間の調整をして頂くか、もう少し時間通りに物販が続くようにして欲しいなあと思いました。
来年は盆踊りやイベント行事の開催をお願いします。
近隣では高齢化が進み、コロナのせいもあり近所の方とのふれあう機会が減っている。核家族化でコミュニティの場がない。（子供が少ない為子供会がなくなるなど）これからこういうことが増えて様々な情報も得にくくなるのではと思う。SNS 頼りでは扱えない方が情報難民になるであろう。
区民まつりには是非参加してみたい。

④自転車・喫煙・マナー等について（９件）
歩車分離信号は分かりにくいため、知らずに信号無視するのをよく見かける。
歩道上に自転車をとめている。困っている。
自転車走行のルール（左側通行、一時停止など）を周知する機会を設けて欲しい。（区民まつりなどで）小学生の自転車が特に危険だと感じる。
子供の安全を考えて「歩きタバコ」「歩きスマホ」の注意が必要。車や自転車に関してもマナーが悪く、赤信号でも平気でつっこんだり実際事故も多くみられる。安心で安全な街にしていれば良いのではないかと思う。
公園（善源寺公園・善源寺楠公園）、地下鉄都島駅前での路上喫煙を取締ってほしい。公園に禁煙の立て看板はあるが全く意味なく喫煙者がいる。
京橋商店街の自転車がかなりのスピードで走っていてこわくておちついて歩きづらいです。
都島区は南端の京橋が強烈なイメージと実勢を形成している。違法駐輪自転車が多く、狭くなり、道は汚く、住みにくい。
友渕町 3 丁目に住んでいて、家の前にスーパーまんだいができた。できたとたん交通量が増え、細い道の方に入り口と駐車場ができたから細い道に自転車と車がもみくちゃになっていて、いつか事故に発展するんじゃないか。
医療センター前の歩道にはタバコの吸殻がたくさん落ちていて、日中は入院患者や者の喫煙が目立ち煙が迷惑です。医療センターだけ禁煙にするのでなく、地域のことも考えて欲しいです。

⑤防災・防犯について（６件）
小さな声でアナウンスをしながら防犯パトロールしているのを時々見かけますが、過ぎてしまうと内容は忘れるので人件費の無駄だと思います。それよりもポスターを増やした方がいいと思います。

マンションが多く建設される事で防災に関しても戸建住宅の住民との地域活動の差が生じている。
私は足が動かないので（左足）外出は車イスです。津波が来た時はどうしたら良いかわかりません。区役所でその時はこうした方が良いという道しるべがほしいと思います。
幹線道路の外灯は明るいが、路地裏は暗いので増設願いたい。
夜は悪質な酔っ払いが多く、治安が悪い。防犯予算が足りない。子育て世代が安心して住めない。
子供が多く、子育て世帯にはとても住みやすい街です！もう少し友渕の街灯を増やして欲しいです。

⑥施設や公園の整備・利用について（18 件）
都島駅前をもっと明るい活気のある駅にしてほしい。
人が多く集まる京橋駅前をもっと使った方が良い。自転車置き場ばかりふやすより広場を有効に使ってほしい。
遊具が充実している公園をつくって欲しい。
公園にトイレを設置してほしい。（東京のように）
以前はよく都島図書館を利用していました。小学生～大学生まで学生が利用出来る安全な自習スペースがあればと思っていました。通っている学校のコミュニティに居づらい子もいると思うので学区に関係なく学生が勉強できる場所があればと思います。
マンションばかりが増えていて公園など休憩する所が少ない。コミュニティセンターのような気軽に使える所が増えればいいなと感じます。
最近、大川沿いの樹木が伐採されて減っているように感じます。散歩、ジョギングなど区民の憩いの場所なので減らさないで下さい。
淀川左岸線延伸工事のこと、区民に分かるよう説明してください。
桜ノ宮ビーチは一部の連中に独占されていて一般区民が使えない。これはおかしい。 ビーチはプール状にして子供達も楽しく水遊びが出来る場所であるべきである。
過去に市電や国鉄の車庫もあり、鉄道との関係や歴史が深いので引退した鉄道車両（JR や広島に行った市電、201 系？207 系）を引き取り展示し、コミュニケーションを取る場にしてほしいです。
今年、旧貨物引込線跡地に公園が出来て、多くの人が利用していますが、土のグランドの広さに対しベンチが１つしかなく、少なすぎると思います。増やして下さい。
４月にオープンしたぽっぽてらすですが、芝生の場所でボール遊びをしている子どもを見かけます。柵もなく歩道の横は車道なのでとても危ないです。事故が起こるのでは、と不安です。何か対策をお願いします。
イオン跡地の開発を早くしてほしい。新宿アルタや道頓堀のように写真スポットをつくって欲しい。スポーツかグルメの聖地を目指して欲しい（例．ラーメン）。この設問に文字数制限があったので撤廃して欲しい
公園遊具の撤去は時々見るが、新しい物の追加をほとんど見ない。桜ノ宮ビーチは中学以上のサークル等で占領されており、小さい子供が使いづらい。大川沿いの桜の木の古い木の撤去は良く見るが植え替えが進んでいない
公共の建物（区役所や図書館）などの老朽化が目立っているので綺麗になればいいなと思う。
図書館に自習できるスペースがほしいです。そして、勉強ができるカフェ？やそういった場所を作ってほしいです。
公園（大川沿い）の草刈りの間隔が長過ぎる。シルバー人材等で２ヶ月毎ぐらいで整備する事は出来ないのでしょうか。
自然が多いのは良いけれど、夏の蚊が多く迷惑している。手入れをもっと頻繁にして欲しいです。

⑦住環境・市街環境について(12 件)
野江内代駅周辺がややさびしい状況
都島区はとても生活がしやすい町と感じています。
きれいな町づくりを強力にしてほしい。
大川沿いをよく歩きます。四季おりおりの自然を肌で感じています。都島は大阪市内であっても緑に恵まれているなーと、いつも感謝しています。
都島駅周辺の活気が欲しい。梅田エリアと京橋エリアに行かずとも、都島駅エリアで事が済むような街へ。若者が集まる様なスポットが欲しい。都島駅の南東エリアの再開発は何とか実現できないのか？ 東京三菱ＵＦＪ銀行跡地もマンションと聞いているので少し残念…都島本通一丁目在住者としては、駅周辺の盛り上がりを節に願うばかりである。ロケーションは良いはずです。まとまりの無いコメントになり、申し訳ございません。乱文お許し下さい。
都島区の街中に菜の花を咲かせて頂きたいと思います。そして又、淀川の河川敷も菜の花でいっぱいにして頂けたらすばらしい事だと思います。
自然、花や緑が豊かで治安が良く生活しやすい都島区であることを願います。
年をとって息子の近くに他県より来ましたが、大阪はとっても明るく住み易いところです。皆様の努力の賜物だと存じます。ありがとうございます。感謝をこめて。
ホテル王将とファミリーマートの間の道が穴だらけで歩き難いのでキレイにしてください。
歩道が狭いように感じます。地下鉄の都島の方にももう少し活性化があってもいいかなと思います。
とても住みやすくて、結婚してもできるだけ都島区に留まりたいと思います。
子育て支援や高齢者支援も必要だと分かるが、すべての年齢の人が住みやすい地域にしてほしい。

⑧市政・区政について（８件）
他に負けない都島区の魅力が感じない。
区政に対して期待してない。
外国人観光客が来るような都島の歴史、伝統を発信出来るようなイベントを開催する！
桜の時期の砂浜の活用など、大川沿いをもっと有効な取組をした方が良い（例えば３㎞マラソン大会？ さくらを見ながら走るランとか？）
区長がよくかわるイメージがあるので長く頑張ってもらい取組の輪を広げてもらいたい。
SNS 等を通じた活動の見える化の充実、若者世代の積極的に行政参画の取組が必要。
大阪府・大阪市の取り組みが前に出て、都島区の取り組みが響いて来ないので、私自身はもっと自分が住まう都島を注視しないと駄目だと思います。
区役所の方々がいろいろ計画して下さってると思いますが、なかなか魅力的に思えなかったり、いい企画があっても知らなかったりで、あまり区民としての活動はできてません。

⑨職員・窓口対応について（７件）
FLEX（フレックス）等を利用し 9：00～19：00 頃まで窓口を開ける等の工夫をしていただきたい。
都島区に引っ越してきてから１年も経っていませんが、引っ越しの際の手続きをしてくださった区役所の方々が大変親切で、ステキな町だと感じております。
いつも疑問に思っている事を１つ。公務員の方は国民に対する国の方針や決定した事を、どれ位理解しているか。例えばマイナンバーカードを職員全員は率先して取得していますか。公務員、特に総務の仕事をしている人は最低限必要思いますが、いかがか。

この地域は工事とかは少ないが出ると大きな道路はあるが保育園とかもあるのに危険で 30 年以上たって区役所にききにいってミラーがほしいなと思い聞いても警察へいってくれとか、たらいまわしにして最後は自腹みたいに言われるともういいわと思ってしまう。何の為に高い税金を払ってるのといいたくなる！
区の窓口の外部委託もどうかと思う。責任が持てないので融通がきかなすぎる。区民を待たせて当り前的な考え方は区民サービスとはなっていない。
区役所の方はいつも親切と感じています。不快になることはありません。今後ともよろしくお願いします。
北摂地震や台風 21 号に被害届出し入院し退院後、区役所に行ったがもうすんだと云われた。区役所に不信。

⑩広報について(18 件)
色々なことをやっているみたいですが、あまり知りません。このアンケートで知ることになりました。もっと宣伝してほしい。
毎月 1 日に配布される広報誌はとても充実していると思います。これからもよろしくお願いします。
区長さんを知る機会が多くなることを願います。
このような取り組みをされていることが、あまり伝わって来ていないので、もっと広く伝わるようにすればよいのでは参加しやすいと思います。
高齢者への情報が SNS を活用は、あまり良くないと思います。パソコンもスマホも出来ない人がまだまだ多いと感じます。
区のホームページ内の「子育て支援」関連のページが見づらい。最新情報がページの最上段に表示されず上下にスクロールして探さないと情報にたどりつけないなど不親切に感じます。改善を求めます。
都島区の中でそれぞれ地域が頑張っていることがあると思います。どんなことをしているのか、日時場所など発表してほしい。(その時には防犯にも積極的に関わって安全な都島区になるようにする。）子供や大人も老人も健全ある精神のもと暮らせる街作りを願う。
区のホームページをもっとわかりやすくしてほしいです。
何が行われているのか、あまり伝わってこない。SNS は若い年代層には良いと思うが、能動的にみないといけない。街なかで「目に入る」ように工夫したほうがよいのではないか。
区がやっている取り組みを、一般の人は知らない事の方が多いので、あまり意味が無いと思う。
中学校の時に引越して来た者ですが、区に対する関心や感じる魅力という物が低いと感じます。もっと若い人々や、区民以外の人々にも声が届く様に政策して行くのが良いと思います。外に打ち出す事により、内の人々が外に出た時に気づいて認知出来るかと思います。内だけで物事を進めると当たり前の事になり、気づき辛いのでないかと思う。
広報誌がもう少し見やすく読みやすくなれば良いと思います。
特定の人にしか伝わってないのでわかりません。
全くと言っていいくらわたしたちの耳に入ってこない。本当に実施しているのか？ 空回りしている。ダメです、NG
広報があまりおもしろくない。もっと 20 代でも“読みたい”と思えるようなものだと嬉しい。また、運動など参加プログラム（若者向け、時間なども）があればとても有難い。
区役所のホームページはスマホなどで見ると少し見にくかったりしているので各部署の写真などを掲載していただけると見やすいかなとは思います。
区民に対してニュースの流れが少ない。
SNS で発信していてもそのアカウント自体の知名度が低いと意味がないので、「都島区のアカウントがあること」の広報に力を入れてみてはどうでしょうか。(駅のポスター、交通量が多い地域のポスターなど)

⑪アンケートについて（２件）
都島区民になって歴が浅い為、知らないことが多かったものの本アンケートを通じて様々な取組を知る機会になりました。
今回のアンケートに参加でき、都島区の活動、取組み、支援を知る事が出来て良かったです。今後は区民まつりや地域活動にも参加してみたいです。

⑫その他（６件）
これからも安全で活気のある街づくりをお願いします。
美しい都島を皆で協力しながら明るい区を作っていきましょう。
いつも区民のためにありがとうございます。
都島区が大好きです。これからもよろしくお願いいたします！
頑張って下さい。応援しています。
「広報みやこじま」をいつも読んでいます。充実していると思いますが、先日に「税務相談開催」の記事があったのですが、申込み開始直後に、はやくも締切りとなっていました。残念です。

（参考）挨拶状・アンケート調査票

令和４年度　都島区民アンケートへのご協力のお願い

～あなたの声が未来の都島にいかされます～

都島区役所では、「安心のまち、人がつながるまち、明日に誇れるまち」の実現に向け、幅広い区民の皆さまからご意見をいただき、今後の区政運営にいかすため、区民アンケートを実施しています。
設問は**選択式**であり、**3 分～5 分でご回答いただけます。**
区政への率直なご意見を賜わりますよう、よろしくお願い申しあげます。

QR コードから
オンライン回答もできます。

都島区広報キャラクター
都希(とっきー)

令和４年 11 月

大阪市都島区長　大畑　和彦

区民アンケートの仕組み

今ココ！

1　区民 1,500 名様(18 歳以上)が無作為抽出されます

都島区の住民基本台帳から無作為で 1,500 名を抽出

2　区民 1,500 名様にアンケートが届きます

抽出された 1,500 名の皆さまにこのアンケートが届く

3　裏面の説明にそってご回答ください

同封のアンケート用紙に記入もしくはオンラインで回答

4　ご回答をお送りください

or

アンケート用紙に記入の場合は同封の返送用封筒にて送付

5　いただいたご回答を集計・分析します

集計・分析結果は都島区ホームページに掲載

6　集計・分析結果を区政にいかします

計画 Plan　実行 Do　評価 Check　改善 Action

区運営方針の立案などに活用

※　病気療養中などによりご回答いただけない場合は、大変お手数ですがアンケート用紙は廃棄してください。
※　アンケートの発送・集計作業は、株式会社ユーエヌ土地利用研究所に業務委託しています。

(お問い合わせ先)
都島区役所　総務課（政策企画）山下・北口
〒534-8501　中野町 2 丁目 16 番 20 号
メール:miyakojima-plan@city.osaka.lg.jp
電話:06-6882-9989

ア ンケート用紙で回答する場合

Step1　同封の用紙へ記入

同封の、上部に「都島区民アンケート回答用紙」と書いてある用紙(３枚組、両面、全６ページ)にご記入をお願いします。

Step2　用紙を返送用封筒に封入

アンケート用紙（３枚組）を三つ折りにし、「大阪市都島区役所総務課（政策企画）行」の封筒に入れて、のり付け等で封をしてください。

Step3　返送用封筒をポストに投函

封をした返送用封筒を、切手を貼らずにポストへ投函してください。

以上で回答は終了です。

ありがとうございました。

イ ンターネットで回答する場合

Step1　サイトへアクセス

お手持ちのスマートフォンで、左の QR コードを読み取り、「行政オンラインシステム」へアクセスしてください。

Step2　オンライン手続き説明

内容詳細をお読みいただき、回答フォームにお進みください。

Step3　回答を入力して送信

回答を入力し、画面の案内にしたがって送信してください。

以上で回答は終了です。ありがとうございました。

都島区民アンケート回答用紙

質問ごとに該当する答えを選んで、あてはまる数字を○（まる）で囲んでください。
回答用紙は**令和４年 12 月５日（月曜日）**までに、同封の封筒でご返送をお願いいたします。

1　まずは、あなた自身のことをお聞かせください。

A. 性別

1　男性　　2　女性　　3　その他・回答しない

B. 年代（令和４年４月１日現在）

1　10 代　　2　20 代　　3　30 代　　4　40 代　　5　50 代
6　60 代　　7　70 代以上

C. お住まいの地域

1　網島町　　2　内代町　　3　片町　　4　毛馬町　　5　善源寺町
6　大東町　　7　高倉町　　8　友渕町　　9　中野町　　10　東野田町
11　都島北通　　12　都島中通　　13　都島本通　　14　都島南通　　15　御幸町

D. あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください。

1　１年未満　　2　１年以上 10 年未満　　3　10 年以上

E. あなたは現在、高校生以下のお子さまの子育てをしていますか。

1　している（小学校就学前）
2　している（小学生）
3　している（中学生）
4　している（高校生）
5　していない

該当する数字をすべて○（まる）で囲んでください

区長が掲げるコンセプトについて

2 **区の目標「幸せになれるまち都島区」をご存じですか。**
（１つだけ選んでください）

1　知っている　⇒問３へ
2　知らない　　⇒問４へ

3 **2** で「知っている」と回答した方におたずねします。
区の目標「幸せになれるまち都島区」は、どのように思われますか。
（１つだけ選んでください）

1　大変良い
2　良い
3　どちらでもない
4　あまり良くない
5　良くない

4 **区の教育に係る目標「教育力向上区宣言」をご存じですか。**
（１つだけ選んでください）

1　知っている　⇒問５へ
2　知らない　　⇒問６へ

5 **4** で「１知っている」と回答した方におたずねします。
区の教育に係る目標「教育力向上区宣言」は、どのように思われますか。
（１つだけ選んでください）

1　大変良い
2　良い
3　どちらでもない
4　あまり良くない
5　良くない

都島区の魅力について

6 **お住まいの地域で、魅力を感じるものをまる（○）で囲んでください。**
（いくつでも選んでください）

1　自然や緑が豊かである
2　文化や伝統がある
3　活気がある
4　静かで落ち着いている
5　地域活動や住民どうしのつながりが充実している
6　子育てしやすい
7　交通アクセスが良い
8　安全・安心なまちである
9　その他（　　）
10　感じたことがない

7 **毛馬桜之宮公園内に整備された人工砂浜「桜ノ宮ビーチ」をご存じですか。**
（１つだけ選んでください）

1　よく利用する
2　行ったことがある
3　あることは知っている
4　知らない

8 **区役所では、区内の壁面にアートを描く「壁面アートプロジェクト」を実施しています。**
この取組は、区の魅力創出につながっていると感じますか。（１つだけ選んでください）
（実施場所：城北公園通駅高架下、毛馬桜之宮公園高架下）

1　感じる
2　やや感じる
3　あまり感じない
4　感じない
5　取組を知らない

9 **区役所では、かつて淀川沿いに咲き誇っていたとされる菜の花を街中に広げるため、区役所前の花壇や公共施設に菜の花を植える「菜の花プロジェクト」を実施しています。**
この取組は、区の魅力創出につながっていると感じますか。（１つだけ選んでください）

1　感じる
2　やや感じる
3　あまり感じない
4　感じない
5　取組を知らない

区民まつりについて

10 **今までに都島区民まつりに参加（※）したことはありますか。**
（１つだけ選んでください）　（※来場、出演・出展など全て含む）

1　ある
2　ない

11 **区民まつりでは、区民誰もが楽しめる交流の場を提供するため、飲食ブースや体験型ブースの出展、歌や踊りなどのステージプログラムを実施しています。**
より魅力的な区民まつりとするためにはどんな内容を充実させると良いと思いますか。
（いくつでも選んでください）

1　飲食・物販ブース
2　体験・参加型ブース
3　啓発・展示型ブース
4　ステージ
5　その他（　　）

地域コミュニティについて

12 **お住まいの地域では下記のような活動が行われています。**
あなたが参加したことがある活動を教えてください。（いくつでも選んでください）

1　防災（例：防災訓練など）
2　防犯・安全（例：子ども見守り活動など）
3　こども青少年（例：こども食堂、成人式など）
4　福祉（例：子育てサロン、高齢者食事サービスなど）
5　健康（例：百歳体操、健康講座など）
6　環境（例：清掃活動など）
7　まつり（例：夏祭り・盆踊りなど）
8　レクリエーション（例：もちつき、運動会など）
9　その他（　　）
10 どの活動にも参加したことがない

13 **お住まいの地域では、日頃から、ご近所どうしで「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」が行われている（※）と感じますか。（１つだけ選んでください）**

1 感じる
2 やや感じる
3 あまり感じない
4 感じない

※防災防犯や地域福祉、子育て支援、地域コミュニティづくりなどにおいてご近所どうしでのつながりがあると感じる状態

14 **広報みやこじまやSNSを活用し、高齢者食事サービスの運営など、様々な地域活動に関する情報発信を行っております。このような啓発が地域活動への理解促進に有効と感じますか。（１つだけ選んでください）**

1　感じる
2　やや感じる
3　あまり感じない
4　感じない

子育て支援について

※問 15～問 20 は 0 歳～18 歳までのお子さまの子育てをされている方にお聞きします。

15 子育てに不安を感じたときに誰に（どこに）相談しますか。（いくつでも選んでください）

1　配偶者・パートナー
2　その他の親族（親、兄弟姉妹など）
3　友人
4　近所の人
5　学校、幼稚園、保育園
6　子育て支援室（区役所）
7　子育て支援施設
　（子育てサロン、子ども・子育てプラザ、つどいの広場、地域子育て支援センターなど）
8　なし
9　その他（　　）

16 区役所にある「子育て支援室」では、子どもの心身の発達や不登校など、子育てに関するさまざまな相談が出来ます。子育て支援室をご存じですか。（１つだけ選んでください）

1　利用したことがある　　2　利用したことはないが知っている　　3　知らない

17 乳幼児期の親子や就学期の子どもの交流の場所として、次の子育て支援施設をご存じですか。（いくつでも選んでください）

1　子育てサロン
2　都島区子ども・子育てプラザ
3　子育て支援センターのびのび
4　フレンドリーともぶち
5　コティ子育てひろば
6　なのはな子育てひろば
7　その他（　　）
8　知らない

18 子育てに関する情報をどのようにして入手していますか。（いくつでも選んでください）

（区役所）
1　広報誌「広報みやこじま」
2　ホームページ・SNS
3　ポスターやチラシ

（民間）
4　情報誌
5　ホームページ・SNS
6　アプリ
7　上記以外（　　）

19 **区役所では、中学生を対象に、中学校舎を活用した塾事業者による課外授業「みやこ塾」を実施しています。この事業は、受講生にとって身近な場所で行われるため通いやすく、また少ない費用負担で通塾することができます。**

この取組は、中学生の学力向上につながっていると感じますか。
（１つだけ選んでください）

1　感じる
2　やや感じる
3　あまり感じない
4　感じない
5　取組を知らない

20 **区役所では、小学生を対象に、「こどもの居場所」を各地域の福祉会館に開設し、学習支援や悩み相談を行っています。**

この取組は、小学生の学習意欲の向上や不安解消につながっていると感じますか。
（１つだけ選んでください）

1　感じる
2　やや感じる
3　あまり感じない
4　感じない
5　取組を知らない

21 **「区長が掲げるコンセプト」、「都島区の魅力」、「区民まつり」、「地域コミュニティ」、「子て支援」についても、ご意見がありましたらご記入ください。また、区政へのご意見やご感想なども、ご自由にご記入ください。**

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。